

クラス		受験番号	
出席番号		氏名	

2014年度

第3回 全統記述模試問題

地理歷史 · 公民

2014年10月実施

(1科目 60分)

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かず、下記の注意事項をよく読むこと。

·注 意 事 項

- 問題冊子は88ページである（世界史B 1～18ページ、日本史B 19～26ページ、地理B 27～46ページ、政治・経済47～66ページ、倫理67～88ページ）。
 - 解答用紙は別冊になっている。（解答用紙冊子表紙の注意事項を熟読すること。）
 - 本冊子に脱落や印刷不鮮明の箇所及び解答用紙の汚れ等があれば、試験監督者に申し出ること。
 - 試験開始の合図で解答用紙冊子の地理歴史・公民の解答用紙を切り離し、下段の所定欄に〔氏名〕・〔在・卒高校名〕・〔クラス名〕・〔出席番号〕・〔受験番号〕（受験票の発行を受けている場合のみ）を明確に記入すること。なお、氏名には必ずフリガナも記入のこと。
 - 解答には、必ず黒色鉛筆を使用し、解答用紙の所定欄に記入すること。解答欄外に記入された解答部分は、採点対象外となる。
 - 試験終了の合図で上記4.の事項を再度確認し、試験監督者の指示に従って解答用紙を提出すること。



河合塾

1461230115120030

世 界 史 B

- 1 西洋の衝撃とアジアについて述べた次の文章A～Cを読み、空欄 1 ～
10 に最も適切な語句を記入し、下線部(1)～(7)に関連する後の問い合わせ（問1～7）
に答えよ。

(配点 26点)

A ナポレオンのエジプト遠征は、イスラーム世界に大きな衝撃を与えた。とくにピラミッドの戦いとして知られる在地勢力との戦いでは、長年にわたりエジプトを支配してきた 1 势力の無力が露呈し、フランスの圧倒的な軍事力とともにイスラームの人々に大きな衝撃を与えた。

1 勢力はその後オスマン帝国から自立したムハンマド＝アリーによって一掃され、彼の下エジプトの近代化が進められることになった。こうしたなか、積極的にヨーロッパ文明を研究し、その良さを学ぼうとする人々が現れた。その代表的人物であるタフターウィーは、ファーティマ朝時代にカイロに設立された後、スンナ派イスラームの最高学府となっていた 2 学院出身のウラマーであったが、1826年からフランスに5年間滞在して激動のヨーロッパを感じ、帰国後(1)はフランス語文献をアラビア語に翻訳し、ナポレオン法典やモンテスキューの著作の紹介者となつた。

タフターウィーにとっては、ヨーロッパ文明の摂取とイスラームの発展は矛盾するものではなかったが、19世紀半ば以降、ヨーロッパ諸国の経済進出が激しくなると、その負の側面に注目してイ(2)スラーム世界の改革をこころざし、ヨーロッパ諸国に対抗しようとする人々が現れた。そのなかの一人アフガーニーは諸国を遍歴し、インドにおけるイギリスの支配を実見してその脅威を認識した。彼はやがてイスラーム共同体の統一とアジアの連帯を訴えるパン＝イスラーム主義の提唱者となり、彼の思想は“エジプト人のためのエジプト”を唱える運動を起こした軍人 3 などイスラーム世界のさまざまな人々と地域に影響を与えた。

一方ナポレオンのエジプト遠征以前に、アラビア半島ではイスラームの改革をめざす運動がはじまっていた。18世紀前半、スーフィー聖者への崇拝や聖者の墳墓巡礼などが流行していたイスラーム世界にあって、原始イスラームへの回帰を唱えたワッハーブ運動が興隆した。ワッハーブ派はリヤドの豪族の庇護を受け、幾度かの興亡を経て今日サウジアラビア王国の国教となっているが、こうした運動は、ヨーロッパ文明に対しても、その影響を受けたイスラーム改革運動に対しても、独自の立場から対応し、今日のイスラーム世界に影響を与えている。

問1 下線部(1)に関連して、この時期のフランスの出来事について述べた次の文①～④のうちから正しいものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① 共和政が実現し、ルイ・フィリップなど社会主義者が政権に参加した。
- ② 宣教師殺害事件を口実に、仏越戦争を開始した。
- ③ シャルル10世が、アルジェリアに軍隊を派遣した。
- ④ プロイセン軍によりパリが占領された。

問2 下線部(2)に関連して、オスマン帝国では1876年にアジア最初の憲法が発布されている。そこで次の問い(a)・(b)に答えよ。

- (a) この憲法を発布し、まもなく停止したスルタンの名を記せ。
- (b) 彼が退位を余儀なくされた1908年の無血革命を何というか、その名称を記せ。

問3 下線部(3)に関連して、サウジアラビア王国の成立が宣言された時期として正しいものを次の表の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

1881 スーダンでマフディーの反乱が起こった。

①

1891 イランでタバコ＝ボイコット運動が展開された。

②

1917 イギリスがバルフォア宣言を発表した。

③

1948 イスラエルが建国を宣言した。

④

1955 イギリスを中心に中東条約機構が発足した。

B インド世界においては、ヨーロッパの進出はその内部の分裂を背景に、西アジア世界よりもはやく進行した。インド内部では宗教間の対立のほか、4 間の階級対立もあって分裂ははなはだしく、こうした混乱がイギリスによる植民地支配を容易に、そして強固にする背景となっていた。イギリスのインド支配の拠点であったベンガル地方で、ラーム＝モーハン＝ローイはバラモン階級に属するザミンダールの子として生まれた。イギリスの文化・法制度にふれた彼は、ヒンドゥー社会の内部に残存する古い因習や悪弊を批判し、ヒンドゥー社会の改革をめざした。なかでも、夫の遺体が焼かれる火のなかで妻が一緒に死ぬという5 の禁止運動に熱心に取り組み、保守的なヒンドゥー社会の擁護派と闘いながら、1829年には東インド会社を通じてその禁止を実現している。その後渡英した彼は、インドの概況や徵税・司法制度に関する論説を著したほか、イギリス側の質問に答えて東印度会社が専売としている6 が粗悪で価格が高いことを批判し、

農村の現状について述べている。

彼は、イギリスのインド統治がもたらした新聞発行などの自由や司法制度を評価し、その支配を歓迎する立場に立った。しかし、彼がイギリスで客死した年、東インド会社の貿易活動が禁じられると、イギリスのアジア進出は新たな局面を迎えることとなった。アジア向け機械織り綿布の輸出量は激増し、自給的なインド農村の共同体は崩壊に瀕したばかりでなく、イギリスの植民地支配は
(4)インドシナ半島西部・マレー半島南部・ボルネオ島北部にまで及び、東アジアの経済圏をも市場として、植民地支配のシステム化が進んだ。インド帝国の成立後も、イギリスは宗教対立を利用したたくみな離間政策によって、インドの人々による組織的抵抗を阻止していった。

第一次世界大戦後、ヒンドゥー教徒とイスラーム教徒の抵抗運動を束ね、独自の運動を展開したのがガンディーであった。彼が掲げた非暴力・不服従の方針は、宗教間・4 間の融和を求める彼の主張とともに多くの人々に支持され、1930年、インド帝国の財源の一つであった6 の専売に抗議する運動はインド内外に大きな反響を呼んだ。しかし、インド国民の統合は結局実現することなく、第二次世界大戦後にはインドと7 が分離独立することとなり、
(5) 独立による混乱はヒンドゥー教徒とイスラーム教徒の衝突事件を各地で引き起こした。両国の対立はカシミールの領有問題などをめぐって現在も続いている。また、こうした混乱のなかでガンディー自身も過激なヒンドゥー教徒によって暗殺された。

問4 下線部(4)に関連して、イギリスの支配を受けた地域のその後の歴史について述べた次の文①～④のうちから、誤っているものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① 一時インド帝国に編入されたビルマ（ミャンマー）では、タキン党による独立運動が展開された。
- ② ポウリング条約で開国したラタナコーシン朝は、まもなくイギリスの保護国とされた。
- ③ マレー半島では、スズ鉱山やゴム農園に中国やインドから多くの労働者が集められた。
- ④ イギリス支配下で自由港として発展したシンガポールは、中国系の住民が多数を占めるようになった。

問5 下線部(5)に関連して、次の問い合わせ(a)・(b)に答えよ。

- (a) イギリスがこの独立を認めた当時のイギリス首相の名を記せ。
- (b) またその人物が所属した政党の名称を記せ。

C 清帝国が掲げる中華理念のもと、政治的な安定を維持していた東アジア世界にも、西洋の衝撃は波及した。8 戰争によって広州に限定されていた清の貿易体制が崩れると、200年以上にわたって鎖国を維持していた日本にも大きな影響が及ぶようになっていった。そうしたなか、信州松代藩の儒学者佐久間象山は「東洋道徳、西洋芸術」の理念を掲げ洋学研究とその普及につとめた。
(6)

ここでいう芸術とは、西洋の技術を意味しており、西洋の脅威に対して、理念的攘夷思想をしりぞけ、その技術を積極的に取り込むことを提唱している。また、1862年に幕府の随行員として上海を訪れた高杉晋作は、列強の進出とその脅威を目のあたりにしている。彼は長州藩による下関砲撃事件の講和交渉を担当した。このことについてのうちに幕末の動乱を生き残り、明治の元勲となった伊藤博文⁽⁷⁾が、交渉時に高杉がイギリスが要求した彦島の租借を拒絶していなければ、彦島は香港に、彦島の対岸の下関は香港の対岸の **9** 半島になっていたんだろうと語っている。下関砲撃事件は、日本にとっての「西洋の衝撃」となり、攘夷で固まっていた長州藩を一挙に倒幕に向かわせ、日本の近代化が本格的にはじまる一つの契機となった。しかし、近代化の成果ともいえる日露戦争の勝利は、日本の対外進出を促進させ、これによる軋轢^{あつれき}は、近隣諸国ばかりでなく欧米列強にまで広がっていった。第一次世界大戦以降、大規模化した戦争に対処するため総力戦体制の構築を急ぐ新進の官僚層たちの間では、維新の中心であった薩摩や長州の藩閥による旧弊の打破を求める動きがはじまった。藩閥の背景を持たない軍事官僚として台頭した東條英機もそうした官僚の一人であった。世界恐慌によって国際貿易が縮小してゆくなか、1931年に関東軍によって **10** 事件が引き起こされると、極東問題をめぐって列強との対立が一層深まり、同時に国内では軍部の影響力が強まった。東條英機は日米開戦時の首相となり、敗戦後、極東軍事裁判で有罪判決を受け処刑されることになった。

問6 下線部(6)に関連して、同様な理念の下、1860年代以降の中国で展開された近代化運動について、その推進者や理念、運動の名称を明示して60字以内で説明せよ。句読点も字数に含めよ。

問7 下線部(7)に関連して、伊藤博文に関する次の文章の空欄ア～ウに、最も適切な語句を下の語群から選び、記号で答えよ。

明治維新後、日本は朝鮮半島の支配を強化していく。とくに日露戦争でロシアの影響力を排除した日本は漸次保護国化を進め、(ア)府を設けて外交権、続いて内政権を奪った。この間、韓国では(イ)運動と呼ばれる激しい反日運動が展開され、初代(ア)であった伊藤博文も運動に参加していた(ウ)によって暗殺された。

語群

- a. 安重根
- b. 義兵
- c. 金玉均
- d. 五・四
- e. 崔濟愚
- f. 三・一
- g. 折衝
- h. 総督
- i. 統監
- j. 東遊
- k. 都護
- l. 李大釗

- 2** 18世紀以降の経済変動に関する年表を読み、空欄（ A ）～（ F ）に最も適切な語句を記入し、下線部①～⑩に関連する後の問い合わせ（問1～10）に答えよ。
- (配点 24点)

年	出来事
1709	ダービーがコークス製鉄法を開発する
1713	イギリスがユトレヒト条約でスペイン植民地への①奴隸供給契約（アシエント）を獲得する
1720	イギリスで南海会社の株価が大暴落する②南海泡沫事件が起こる
1769	ワットが蒸気機関の特許を取得する
1776	グラスゴー大学元教授（ A ）が『諸国民の富（国富論）』を出版する
1785	カートライトが（ B ）に関する最初の特許を取得する
1789	フランス革命が勃発する
1806	ナポレオン1世が③大陸封鎖令を発令する
1830	④マンチェスター・リヴァプール間で鉄道営業が開始される
1834	ドイツ関税同盟が発足する
1848	マルクスとエンゲルスが⑤『共産党宣言』を発表する
1851	ロンドン万国博覧会が開催される
1858	レセップスが国際スエズ運河会社を設立する
1860	英仏通商条約が締結され、英仏間の関税障壁が大幅に引き下げられる
1873	ウィーンで金融恐慌が発生し、⑥ヨーロッパで「大不況」がはじまる
1886	⑦トランシスヴァール共和国で金鉱が発見される
1908	（ C ）社がT型車を発売する
1914	第一次世界大戦が勃発する
1921	ソヴィエト政権が戦時共産主義に代わって⑧新経済政策（ネップ）を開始する
1923	ドイツでシュトレーゼマン内閣が⑨レンテンマルクを発行する
1928	ソ連で第1次五年計画が開始される
1929	ニューヨーク証券取引所の株価が大暴落する
1931	イギリスが金本位制を停止する
1932	（ D ）でイギリス連邦経済会議が開催され、特恵関税の導入を旨とする（ D ）協定が締結される
1933	アメリカ合衆国の⑩フランクリン＝ローズウェルト大統領がニューディールを開始する
1939	第二次世界大戦が勃発する
1944	アメリカ合衆国のニューハンプシャー州（ E ）で国際会議が開催され、国際通貨基金などの設立が決定される
1947	アメリカ合衆国の國務長官がマーシャル＝プランを発表する
1951	フランス外相（ F ）の構想に基づき、ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体設立条約が調印される
1971	アメリカ合衆国のニクソン大統領がドル防衛策を発表する
1973	OPECが原油価格値上げを発表する
1985	G5でのプラザ合意によりドル高のは正がはかられる
1997	タイのバーツが暴落し、アジア通貨危機が発生する
1999	EUで単一通貨ユーロが導入される（一般流通開始は2002年）

問1 下線部①に関連して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ① ガーナ王国は、アメリカ大陸へ送られる奴隸の貿易で繁栄した。
- ② サン＝ドマングでの奴隸反乱が発端となって、ハイチがフランスから独立した。
- ③ イギリスでは、19世紀初めに奴隸貿易が廃止された。
- ④ アメリカでは、南北戦争中リンカン大統領によって奴隸解放宣言が出された。

問2 下線部②に関連して、この事件の収拾後、国王ジョージ1世・ジョージ2世の信任を得て、長期にわたってイギリスの首相を務め、責任内閣制度確立の契機をつくった政治家の名を記せ。

問3 下線部③に関連して、ナポレオンの没落とともに大陸封鎖令が解除されたことへの対応として、イギリスで1815年に制定された地主保護を目的とした法の名称を記せ。

問4 下線部④に関連して、この鉄道の開通記念式典にも出席したウェリントン首相の下で、前年にカトリック教徒解放法が成立した。この法の成立で下院議員の資格が認められたアイルランドの政治家の名を記せ。

問5 下線部⑤に関連して、インターナショナルの活動について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ① 第1インターナショナルは、ボーランド反乱を契機に結成された。
- ② 第1インターナショナルは、パリ＝コミューンを支持して各国政府から弾圧された。
- ③ 第2インターナショナルの決議によって、フランスで急進社会党が結成された。
- ④ 第2インターナショナルでは、ドイツ社会民主党が指導的役割を果たした。

問6 下線部⑥に関連して、この不況は1890年代半ばまで続いたといわれる。この間に起こった出来事として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ① フランスでブーランジェ事件が起こった。
- ② 露仏同盟が結ばれ、シベリア鉄道の建設がはじまった。
- ③ アメリカでフロンティアの消滅が発表された。
- ④ イギリスでアイルランド自治法が成立した。

問7 下線部⑦に関連して述べた次の文a・bの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a オランダ系のブル人が建てた国である。
- b イギリスのケープ植民地首相セシル＝ローズによって征服された。

- ① a—正 b—正
- ② a—正 b—誤
- ③ a—誤 b—正
- ④ a—誤 b—誤

問8 下線部⑧に関連して、この政策は資本主義の部分的な復活を認めるものであり、対外関係の好転の契機ともなったといわれる。1922年、ソヴィエト政権とドイツが相互に承認し、国交を樹立した条約の名称を記せ。

問9 下線部⑨に関連して、レンテンマルクを発行するにいたる1923年の出来事について、70字以内で説明せよ。句読点も字数に含めよ。

問10 下線部⑩に関連して、フランクリン＝ローズヴェルト大統領時代の対外政策について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

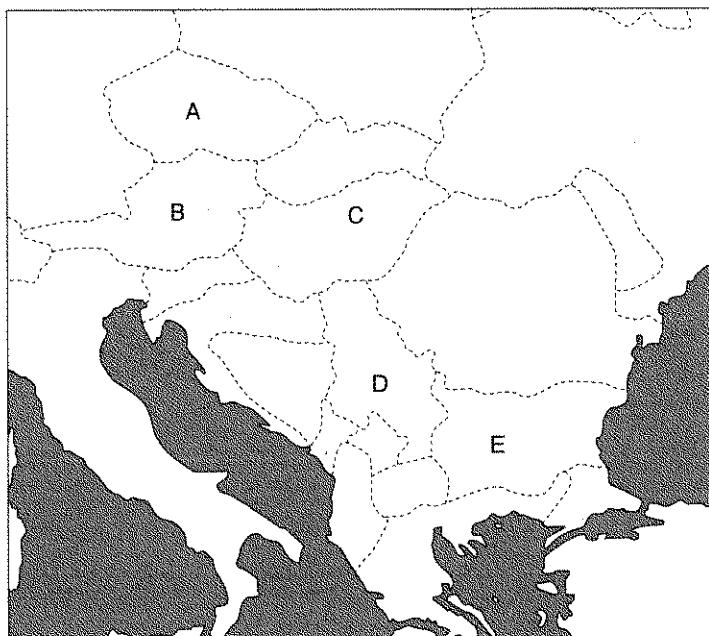
- ① キューバの独立を認めるなど、ラテンアメリカ諸国との善隣外交を推進した。
- ② イギリスのチャーチル首相とともに大西洋憲章を発表した。
- ③ 第二次世界大戦中にフランスが降伏すると、武器貸与法を制定しイギリスを支援した。
- ④ ポツダム会談に出席し、日本に無条件降伏を要求した。

世界史Bの問題は次のページに続く。

③ 中欧とバルカン半島の歴史について述べた次の文章を読み、空欄 1 ~

10 に最も適切な語句を記入し、また後の問い合わせ（問1～8）に答えよ。

(配点 26点)



上の地図が示す中欧からバルカン半島に及ぶ地域には、現在およそ20ほどの国家が存在している。

紀元後1～2世紀頃、この地域はローマ帝国の周辺部にあたり、ローマ帝国は基本的にはドナウ川を境としてゲルマン人と接していた。ゲルマン人の西方への移動が本格化すると、この地域にはフン人やスラヴ人が進出した。パンノニアを中心として建国されたフン人の王国は、5世紀半ばの

1 大王の時に西ヨーロッパに侵攻したが、カタラウヌムの戦いに敗れたのち瓦解した。

1 の帝国が崩壊するのと同じ頃、スラヴ人の移動・拡散が本格化し、またブルガール人のバルカン半島への進出も開始された。さらに6世紀にアジア方面から西進してきたアヴァール人が、⁽¹⁾ビザンツ帝国やフランク王国を圧迫した。その支配下に入っていたスラヴ人も、アヴァール人の勢力拡大とともにバルカン半島から中欧一帯に進出した。カール大帝の遠征を受けてアヴァール人の帝国が崩壊する頃から中欧における国家形成が進み、現在のチェコ東部にスラヴ人のモラヴィア王国が成立したが、のちにマジャール人の支配下に置かれた。また、西部ボヘミア（ベーメン）地方ではプシェミスル家の下で王国が形成され、フランク王国やその後の神聖ローマ帝国との関係を強化していくなかで、ローマ＝カトリックが受容された。この国は11世紀には神聖ローマ皇帝の臣下となった。一方、レヒフェルトの戦いで 2 に敗れたマジャール人は、パンノニアを中心にハンガリー王国を建てた。また、 2 はマジャール人を擊退したのち、962年にローマ教皇から戴冠される一

方、ドナウ流域に辺境伯領を設け、のちのオーストリアの原型を作った。

バルカン半島では、北部のクロアチア人やスロヴェニア人はフランク王国や神聖ローマ帝国の支配下に置かれてローマ＝カトリックを受容し、南部のブルガール人やセルビア人はビザンツ帝国の影響下にギリシア正教を受容した。ブルガール人が中心となって建設したブルガリア王国は、9世紀末から10世紀にかけて最盛期を迎えたが、その後ビザンツ帝国に征服された。セルビアやモンテネグロは、長くビザンツ帝国やブルガリアの勢力下に置かれていたが、11世紀にモンテネグロは自立し、1077年にはローマ教皇グレゴリウス7世から王冠が与えられた。分裂していたセルビアは13世紀(2)に統一され、14世紀にはブルガリアを破ったのち、ステファン＝ドゥシャン王の下で最盛期を迎えた。しかしこの頃からバルカン半島にオスマン帝国が進出を開始し、1520年に即位したスルタン3の時代にはハンガリーの大半までがオスマン帝国の支配下に入った。オスマン帝国によるバルカン半島支配においてはキリスト教徒やユダヤ教徒の信仰は認められていた。また4制によって徴発されたキリスト教徒を官僚や常備歩兵集団として起用したり、キリスト教徒の領主がシバーヒーとして取り立てられ、オスマン帝国の軍事封建制の下で統治体制のなかに組み込まれるなど、さまざまな民族・宗教の共存が実現していた。なかにはイスラームに改宗する人々も現れ、この地域の宗教構成を複雑なものとすることになった。

中欧では、13世紀から14世紀にかけて大きな変動の時期を迎える。オーストリアでは、10世紀以来この地を治めてきた家系が絶え、これをボヘミアのプシェミスル家が継承したが、ボヘミア王の勢力拡大を嫌うドイツ諸侯はスイスのハプスブルク家のルドルフをドイツ王に選出した。ルドルフはオーストリアを継承したボヘミア王を破り、オーストリアはハプスブルク家の支配地となった。ボヘミアはその後ハプスブルク家と婚姻関係を結んで協力体制を作るが、14世紀初めにプシェミスル家は断絶し、ドイツから迎えられたルクセンブルク家が王位を継いだ。一方、ハンガリーは13世紀半ばに5を総司令官とするモンゴル軍の侵攻を受けて大敗した。モンゴル軍はオゴタイ＝ハンの死(4)の報を受けて撤退したが、ハンガリーの国土は荒廃し、貴族勢力が台頭するなか14世紀初めには王家が断絶した。その後、14世紀末にハンガリー王となったルクセンブルク家のジギスムントはオスマン帝国と戦い、1396年の6の戦いで大敗した。ジギスムントは1411年には神聖ローマ皇帝に即位し、コンスタンツ公会議を招集した。この公会議は、大シスマを收拾する一方、プラハ大学神学教授でカトリック教会を批判した7を異端として火刑に処した。ジギスムントはその後ボヘミア王にも即位してハンガリー王・神聖ローマ皇帝・ボヘミア王を兼ねることになった。彼の父はボヘミア王で神聖ローマ皇帝でもあったカール4世であり、ボヘミア王を継いでいた兄が急死したためその後を継いだものであるが、ボヘミアのチェック人は、ジギスムントのボヘミア王位継承に反発し、7 戦争が勃発した。

ジギスムントが死去すると、ルクセンブルク家は断絶した。曲折ののち、ハンガリーとボヘミアは15世紀末にポーランドのヤゲウォ家から王を招いてボヘミア・ハンガリー同君連合を成立させた。一

方ハプスブルク家は、マクシミリアンのもとで結婚政策を進め、ボヘミア・ハンガリーのヤグウォ家にもその孫を嫁がせた。1526年のモハーチの戦いでボヘミア・ハンガリー王であったルドヴィク1世(ハンガリー王としてはラヨシュ2世)が戦死すると、ハンガリーの大半はオスマン帝国の勢力下に置かれたが、この婚姻関係からハプスブルク家のもとに両国の王位がもたらされることになった。

ハプスブルク家支配下のボヘミア・ハンガリーでは、16世紀にはじまった宗教改革の影響を受け、⁽⁵⁾カトリックの擁護者としてのハプスブルク家に対抗していく上でプロテスタントが受容されていったが、カトリック側の対抗宗教改革のためにカトリックも勢力を回復した。17世紀にボヘミアの新教徒が反乱を起こし、これを発端とする三十年戦争は1648年のウェストファリア条約締結まで続く国際戦争となった。このウェストファリア条約によってドイツ諸領邦の主権が認められたことは、西欧におけるハプスブルク帝国の実現を阻止することになったが、ハプスブルク家が東方・南方に勢力を拡大させていく契機ともなった。17世紀後半、ハプスブルク家はオスマン帝国の第2次ウィーン包囲を退け、1699年の **8** 条約で、モハーチの戦い以来、ハンガリー領でオスマン帝国が支配していた地域を獲得した。また、18世紀半ばに起こったオーストリア継承戦争と七年戦争によって、鉱業資源の豊富なシュレジエン地方を喪失すると、ボヘミアがこれに代わる工業地域として重要な地位を占めるようになった。

バルカン半島を支配していたオスマン帝国は、オーストリアに加えて、18世紀後半にはロシアの進出を本格的に受けようになり、1774年のキュチュク＝カイナルジ条約によってロシアがオスマン帝国領内のギリシア正教徒の保護権を得たことで、ロシアのバルカン半島進出を許すことになる。

19世紀、ヨーロッパを中心に勃興したナショナリズムの風潮は、ハプスブルク家やオスマン帝国の支配下にあった諸民族の抵抗を活発化させた。ウィーン体制下のボヘミアやハンガリーでは、ハプスブルク家の支配に対してさまざまな運動が起こった。19世紀後半に勃発した普墺戦争でオーストリアが敗れると、オーストリアはハンガリーの自治を認めてオーストリア＝ハンガリー二重帝国を成立させた。オスマン帝国領のバルカン半島でも、19世紀前半にはギリシアが独立し、同世紀後半には帝国内のギリシア正教徒をめぐる問題から二度にわたってロシアとの戦争が行われ、この結果、バルカン半島の諸民族が次々に独立した。20世紀に入るとブルガリアも独立し、オーストリアはボスニア・ヘルツェゴヴィナを併合した。しかしバルカン半島内にはまだ多くのオスマン帝国領が残されており、これをめぐってバルカン半島内の民族や国家対立が激化するなかで、ボスニアの州都で起こった **9** 事件を契機として第一次世界大戦が勃発した。大戦後、ハプスブルク帝国とオスマン帝国は解体され、この地域には大戦中にアメリカ合衆国大統領 **10** が掲げた14カ条にうたわれた「民族自決」の原則に基づいて諸国家が成立した。

問 1 下線部(1)に関連して、アヴァール人は 5 世紀頃に中国の北方で強勢となった遊牧民の柔然と同族とする説がある。内陸アジアで活躍した騎馬遊牧民について述べた次の文①～④のうちから、正しいものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① 南ロシアではスキタイが活躍し、騎馬文化を匈奴などに伝えた。
- ② 全盛期の匈奴の君主である冒頓单于は、後漢の建国者である劉秀と争った。
- ③ 突厥は、アケメネス朝ペルシアと結んでエタルを滅ぼした。
- ④ モンゴル系のウイグルは、9世紀にキルギスによって滅ぼされた。

問 2 下線部(2)に関連して、この年、教皇グレゴリウス 7 世は聖職叙任権問題で対立していた神聖ローマ皇帝ハインリヒ 4 世を屈服させた。この事件を一般に何と呼ぶか。

問 3 下線部(3)に関連して、オスマン帝国ではシバーイーなどと呼ばれた騎士たちに軍事封土を配分し、俸禄としてその徴税権を与えた。イクター制の流れを汲むと考えられるこの制度を何というか。

問 4 下線部(4)に関連して、この人物について述べた次の文①～④のうちから、正しいものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① イランのカラ＝ハン朝を滅ぼした。
- ② 高麗を属国とした。
- ③ 契丹人によって建てられた金を滅ぼした。
- ④ カラコルムに都を定めた。

問 5 下線部(5)に関連して、16世紀のドイツで起こった次の a ~ d の出来事を、古いものから順に正しく並べたものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a. シュマルカルデン同盟が結成された。
- b. アウクスブルクの宗教和議が成立した。
- c. 95カ条の論題が発表された。
- d. ドイツ農民戦争が鎮圧された。

- ① c → b → a → d
- ② b → c → a → d
- ③ c → d → a → b
- ④ d → c → b → a

問6 下線部(6)に関連して、この条約が締結された時のロシア皇帝は啓蒙専制君主として知られ、三度にわたるポーランド分割にも参加した。分割以降、今日にいたるまでのポーランドと、ロシアやソ連との関係について述べた次の文①～④のうちから、誤っているものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① ナポレオン1世は、ロシアとアミアンの和約を締結し、ポーランドにフルシャワ大公国を建てた。
- ② ウィーン会議後、ロシア皇帝はポーランド国王を兼ねるようになった。
- ③ ロシア革命で成立したソヴィエト政権に対し、ポーランドが侵攻してソヴィエト＝ポーランド戦争が勃発した。
- ④ ソ連のフルシチョフが行ったスターリン批判などをきっかけとして、ポーランドで反政府自由化運動が起こった。

問7 下線部(7)に関連して、1848年に起こった二月革命は、各地に波及してオーストリアではウィーン体制を主導してきたメッテルニヒを失脚させ、オーストリアの支配下にあったボヘミアやハンガリーでは民族運動が高揚した。このことについて述べた次の文a・bの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

a ボヘミアでは、パラツキーの下でスラヴ民族会議が開催された。

b ハンガリーでは、コシュートが独立政府を樹立した。

- ① a—正 b—正
- ② a—正 b—誤
- ③ a—誤 b—正
- ④ a—誤 b—誤

問8 問題の冒頭に掲げてある地図について、地図中の記号A～Eと、現在の国名との組合せとして正しいものを、次の①～⑥のうちから一つ選び、記号で答えよ。

	A	B	C	D	E
①	オーストリア	ブルガリア	ハンガリー	セルビア	チェコ
②	ブルガリア	ハンガリー	セルビア	チェコ	オーストリア
③	チェコ	ブルガリア	ハンガリー	セルビア	オーストリア
④	チェコ	オーストリア	ハンガリー	セルビア	ブルガリア
⑤	ハンガリー	ブルガリア	オーストリア	チェコ	セルビア
⑥	ブルガリア	オーストリア	セルビア	ハンガリー	チェコ

世界史Bの問題は次のページに続く。

4 エネルギー源の歴史について述べた次の文章A～Eを読み、下線部と波線部に関連する後の設問（設問Ⅰ・Ⅱ）に答えよ。

(配点 24点)

A 人力と畜力は、古くから人類のエネルギー源として利用されており、ピラミッドのような大規模建築物も人力や畜力によって建造された。人力や畜力は飛躍的な能力の向上が望めないため、力の利用を効率的にする手段がとられた。例えば重い物を動かすときには⁽¹⁾梃子⁽²⁾が用いられ、さらに長距離にわたって重い物を運ぶ際には、その下に転⁽³⁾と呼ばれる丸い棒を敷いてその上を転がしたりした。またこれを発展させたのが車輪であり、これを有効利用するために古代ローマでは路面の舗装が行われた。また、畜力は農業生産力の向上に寄与した。中国では春秋時代から戦国時代にかけて牛に鉄製の犁を牽引させて農地を耕す牛耕農法が普及した。^(a)ヨーロッパでも11世紀には三圃制とともに、牛や馬に重量有輪犁を引かせる農法が普及した。⁽³⁾これによって農業生産力が向上し、人口が増加したことが、西ヨーロッパ世界の対外膨張へとつながった。

B 産業革命以前、風や水は重要な動力源であった。風力はとくに船の動力として利用された。古代地中海世界の海戦では三段櫂船など櫂を用いるガレー船が活躍したが、ガレー船も、遠距離航海では帆走を主としている。また、風車は灌溉用や塩田の海水汲み上げなどに利用された。風車が利用された地域として世界的に有名なのがオランダであるが、それはこの国が低地のため水の利用が困難であり、その一方で風の条件が良いからである。風力利用の際の問題点はその過不足であり、風速が弱すぎれば実用できず、暴風⁽⁶⁾が起これば風車が破壊される危険性もあるなど、風車設置の条件は厳しい。それと比較すると水力ははるかに安定しており、さらに水の比重が空気の約800倍もあるため、水車は風車より簡易かつ小規模なもので良いという利点があり、広く用いられた。

C はじめて火による熱を動力化したのは古代エジプトの技術者ヘロンとされ、彼の発明した蒸気タービンは神殿の扉を開くのに用いられたといわれている。また、火薬は中国で発明されたといわれており、北宋の『武経総要』に製法が記載されている。初の実用熱機関は、18世紀初めにイギリス人のニューコメンが実用化した蒸気機関で、鉱山の水汲み用ポンプに用いられた。そしてこの時代から石炭の利用が増加し、以後約200年間、20世紀初頭まで中心エネルギーとして用いられた。しかし、ニューコメンが発明した蒸気機関の熱効率は約1.5%で、残りの約98.5%の熱は無駄になってしまうという非常に効率の悪いものであった。この改良を行ったのがスコットランドのグラスゴー大学内で精密器具職人として働いていたワットで、彼はニューコメンの蒸気機関の修理を依頼された際に設計上の欠陥に気づき、蒸気機関を改良した。この結果、燃料消費はニューコメン式に比べ約4分の1で済むようになったため、蒸気機関はさらに普及した。

D 石油と人類の関わりは長く、古来、局地的にではあるが宗教儀式や建築材料、兵器などに使用されてきた。19世紀半ばにエド温イ=ドレークがアメリカのペンシルヴァニア州タイタスビルで石油_(d)井戸掘削に成功すると、石油の採掘は世界各地へと広がった。そして第2次産業革命において従来の蒸気力・石炭に代わるエネルギー源になったことや、重化学工業生産の原料となったこと、さらに自動車の発明によって石油の需要が増大し、石油や石油製品の利用が急速に広まった。しかし、世界各地で採掘される石炭に対し、採掘される地域に偏りがある石油は各国の争奪の的となり_(e)やすく、さまざまな国際問題や戦争を引き起こした。その一方で、石油などの化石燃料の利用が温室効果ガスを発生させ地球温暖化の原因となっていることから自然環境への影響が指摘されるよう_(f)になり、国際的な取り組みも行われはじめている。

E 1896年、フランスのベクレルはウラン化合物が放射能を持つことを発見し、1938年にはドイツのハーンとシュトラスマンがウランに中性子を照射すると、ウランの原子核が2個のかたまりに分裂することを発見した。これが核分裂であり、この際に発生するエネルギーが原子力である。この核分裂の連鎖反応によって発生する莫大なエネルギーを利用した原子爆弾が第二次世界大戦中のアメリカ_(g)で開発され、大戦末期の広島・長崎に投下され多くの犠牲者を出した。一方、大戦後にはこのエネルギーを利用する原子力発電所が世界各地に建設された。原子力発電は、二酸化炭素や窒素酸化物・硫黄酸化物を排出しないことや、安定供給が可能であることから、石油に代わるエネルギーとして期待されていたが、近年では放射性廃棄物による環境汚染や原子力発電所の事故による放射性物質の放出など、人類の生存を脅かす安全性の問題も指摘されている。_(h)

〔設問1〕下線部(1)～(12)に関連する以下の問い合わせに答えよ。

- 問1 秦の君主で、万里の長城の修築や大規模な陵墓の造営を行った人物の名を記せ。
- 問2 梓子の原理を解明し、「私に立つ場所を与えるなら、地球をも動かそう」という言葉を残したとされるシチリア島出身の数学・物理学者の名を記せ。
- 問3 第3回十字軍の時に結成され、のちにバルト海沿岸地域を支配してこの地のキリスト教化につめた騎士団の名称を記せ。
- 問4 産業革命期にイギリスの労働者が起こした機械打ち壊し運動の名称を記せ。
- 問5 前31年にオクタウ(ヴィ)アヌスがアントニウスとクレオパトラの連合軍を撃破した海戦の名称を記せ。
- 問6 暴風の影響などによって失敗に終わった元の二度にわたる日本への襲来は、日本の元号から何と呼ばれるか。
- 問7 1920年代にハサン=アルバンナによってエジプトで結成された、『コーラン（クルアーン）』を憲法とするイスラーム国家の建設をめざす政治結社の名称を記せ。

問8 14世紀後半にスコットランドに成立し、17世紀初頭からイングランドの王位も兼ねた王朝の名称を記せ。

問9 大陸会議や憲法制定会議が開催されたこの州の都市の名称を記せ。

問10 地球温暖化防止のために気候変動枠組条約が結ばれている。その第3回締約国会議が1997年に開催された都市の名称を記せ。

問11 1954年、アメリカがビキニ環礁で行った水爆実験で放出された放射性物質を浴びた日本の漁船の乗組員が死亡する事件が起こった。この漁船の船名を記せ。

問12 1986年4月に事故を起こしたチェルノブイリ原子力発電所は、現在のどの国に属するか。その国名を記せ。

〔設問Ⅱ〕波線部(a)~(f)に関連する以下の問い合わせよ。

問a 春秋・戦国時代について述べた次の文①~④のうちから、正しいものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① 周は西方の犬戎の侵入を受けて洛邑を攻略されたため、鎬京に遷都した。
- ② 春秋時代には、齊の桓公や晋の文公などの霸者があらわれた。
- ③ 戦国時代の韓・魏・趙では半両銭と呼ばれる青銅製の貨幣が使用された。
- ④ 諸子百家の一つである道家は、無為自然や兼愛・非攻を唱えた。

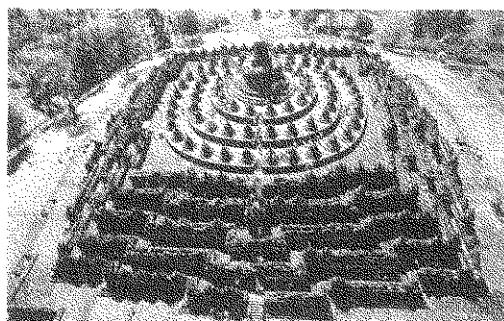
問b オランダに関する歴史について述べた次の文①~④のうちから、誤っているものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① オランダ独立戦争中に北部7州はユトレヒト同盟を結成し、1581年に独立宣言を出した。
- ② 北米にニューアムステルダムを建設したが、イギリスに奪われニューヨークと改名された。
- ③ 1830年以降、ジャワで強制栽培制度を行った結果、反発した民衆がジャワ戦争を起こした。
- ④ オランダのマーストリヒトで、ヨーロッパ連合の設立を定める条約が結ばれた。

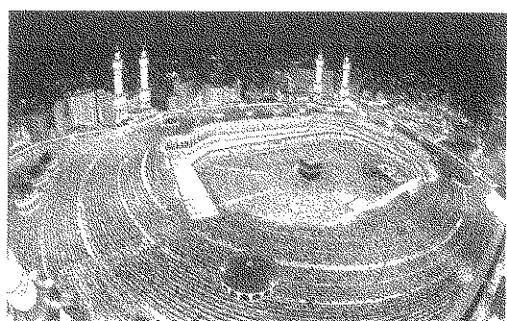
問c 宋代について述べた次の文①~④のうちから、正しいものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① 北宋は遼との間に澶淵の盟を結び、毎年遼に銀や絹を贈った。
- ② 王安石は、農民に低利融資を行う市易法などの新法を実施した。
- ③ 靖難の役で北宋が滅ぼされると、高宗が泉州を都に南宋を建てた。
- ④ 宮廷の画家たちによる写実的・装飾的な文人画が盛んに描かれた。

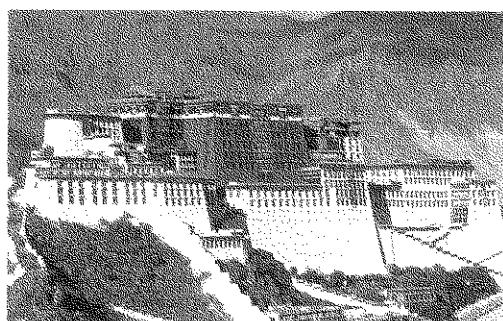
問 d 次の写真①～④のうち、チベット仏教の教主ダライ＝ラマの宮殿として正しいものを一つ選び、記号で答えよ。



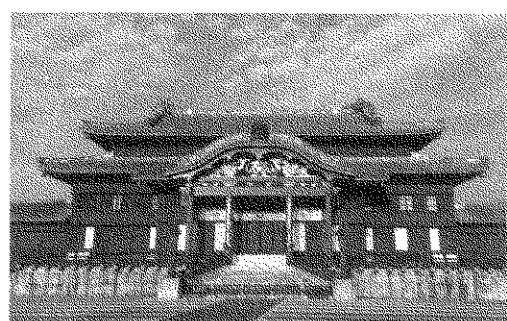
①



②



③



④

問 e 石油をめぐる出来事について述べた次の文①～④のうちから、誤っているものを一つ選び、記号で答えよ。

- ① カーネギーは、スタンダード石油会社を設立し、トラストによって石油市場を支配した。
- ② 日本の南部仏印進駐に反発したアメリカは、日本への全面石油禁輸などを実施した。
- ③ イランのモサデグ首相は石油国有化を宣言し、イギリス系石油会社の施設を接収した。
- ④ イラクのサダメ＝フセインは、石油資源が豊富なクウェートに侵攻した。

問 f 第二次世界大戦中に起こった次のa～dの出来事を、古いものから順に正しく並べたものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a. ドイツのポーランド侵攻
- b. 日独伊三国（軍事）同盟の結成
- c. ソ連の対日参戦
- d. 米英連合軍のノルマンディー上陸

- ① a → b → c → d
- ② b → a → d → c
- ③ a → b → d → c
- ④ b → a → c → d

日本史B

1 次の文章を読んで、下の問い合わせ（問1～15）に答えよ。（配点 30点）

7世紀以来派遣されてきた遣唐使は、894年、遣唐大使に任命された（1）の建議により中止され、その後復活することはなかった。唐が疲弊し、政府が財政難のなか、貴族たちは航海の危険を冒してまで中国との国交を継続する必要性を感じなかった。また、唐や新羅の商人が日本海・黄海・東シナ海を盛んに往来し、貴族たちは彼らから書籍・工芸品などの唐物や大陸の情報を入手できた。

唐の滅亡後、10世紀後半に成立した宋は財政補強のため対外貿易を推進し、宋の商人が博多などに盛んに来航した。依然として貴族たちの大陵の文物に対する関心は高かったが、9世紀以降、彼らの間には直接的な対外関係を忌避する傾向が定着していた。そうしたこともあるって、宋との正式な国交は開かれず、宋の商人を受け入れて貿易のみが行われた。また、宋の商船に乗って巡礼僧が宋へ渡航⁽²⁾し経典などを請來することもあった。その後、12世紀後半になると平清盛が日宋貿易を推進し、後白河法皇が清盛の福原の別荘において（3）に来着した宋人に面会したことを聞いた九条兼実は、「わが朝廷喜以来未曾有の事なり。天魔の所為か」と厳しく批判したが、それは、9世紀以来、天皇や上皇が外国人と面会することは好ましくないとする観念が存在したためで、当時の对外觀の一端を窺わせる。一方、後白河法皇の行動は院権力の一面を示しており、天皇家の家長として制約を受けず⁽⁴⁾に專制権力をふるうことができる存在だったからこそ、そうした行動が可能だったともいえる。

13世紀にはいると、日宋貿易の隆盛にしたがい陶磁器・絵画・薬品などの唐物のほか、大量の銅錢⁽⁵⁾が日本にもたらされ、日本からは金などが輸出された。また、禅僧の往来により禅宗文化が日本に流入し、日宋間の交流は一層活発化した。宋に続く元代には、蒙古襲来⁽⁶⁾という国家間の緊張はあったが、元の貿易統制は緩やかで、日元間の民間貿易は盛んだった。14世紀前半に見られる寺社の修理造⁽⁷⁾営費を捻出するための貿易船も、民間の貿易船に幕府や朝廷が公許を与えたものであった。

1368年、朱元璋（太祖洪武帝）が元の支配を排除して明を建国した。洪武帝は中国を中心とする伝統的な国際秩序の回復を目指して、周辺諸国に朝貢を求めた。また、日本に対しては、當時猛威をふるっていた倭寇の禁圧も求めた。洪武帝が、当初、室町幕府の將軍でも北朝や南朝の天皇でもなく、南朝側の征西將軍（8）に朝貢と倭寇禁圧を求めたのは、明にとって倭寇の禁圧が重要課題で、そのため倭寇の拠点をかかえる九州を掌握していた（8）を臣従させることが得策であったからとも考えられている。その後、足利義満は、今川貞世を九州探題に任じて九州を制圧し、南北朝合一の実現や有力守護大名の勢力削減によって幕府の支配を確立させ、1401年には、『善隣國宝記』に「往古の規法に遵ひて、（10）をして祖阿に相副へしめ、好みを通じて方物を献ず」とみえるように、義満は明に使節を派遣し、翌年には「日本国王」に冊封された。明の皇帝に臣従することについて⁽¹¹⁾

では、幕府内外に批判があったが、明は「国王」と認定したものにしか貿易を認めなかつたため、義満は貿易の利益を獲得するため、明の求める外交の枠組みに加わったと考えられている。

日明貿易では、日本から銅・硫黄や刀剣などを輸出して、明からは銅錢のほか、生糸・高級織物・陶磁器・書籍などの唐物を輸入した。唐物は貴族や幕府上層の間で珍重された。貿易は、当初、幕府が直営していたが、やがて財政難から朝貢品の確保が難しくなり、明皇帝から日本国王に対して交付された貿易統制のための証票である（14）を細川氏や大内氏に与え、遣明船の経営・派遣を行わせた。1523年には貿易の主導権を争う細川氏と大内氏が衝突した（15）が勃発し、勝利した大内氏がそれ以後の貿易を独占したが、16世紀半ばの大内氏滅亡とともに日明貿易は途絶した。

問1 空欄（1）にあてはまる人物は誰か。

問2 下線部(2)に関して、10世紀末に入宋して各地を巡礼し、京都の清涼寺に残されている釈迦如来像を持ち帰った僧侶は誰か。次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 成尋 イ 奕然 ウ 栄西 エ 道元

問3 空欄（3）にあてはまる港はどこか。

問4 下線部(4)に関して、天皇家の家長として王権を担った者を「 の君」という。 にあてはまる語句は何か。

問5 下線部(5)に関して、宋錢の流入は日本の貨幣経済を発達させたが、鎌倉時代を中心に活動した金融業者として正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 為替 イ 賴母子 ウ 借上 エ 鑄物師

問6 下線部(6)に関して、文永・弘安の役に対処した時の執権は誰か。

問7 下線部(7)に関して、元との貿易により造當費を捻出して創建された寺院のうち、後醍醐天皇の冥福を祈ることを目的に開かれた寺院は何か。

問8 空欄（8）にあてはまる人物は誰か。

問9 下線部(9)の編者は誰か。次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 瑞溪周鳳 イ 絶海中津 ウ 義堂周信 エ 桂庵玄樹

問10 空欄（10）にあてはまる人物は誰か。

問11 下線部(11)に関して、明皇帝に臣従する形式を嫌い、日明関係を中断した將軍は誰か。

問12 下線部(12)に関して、鎌倉時代以来、長船派などの名工を輩出し、刀剣の特産地として知られたいた国として正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 越前 イ 播磨 ウ 尾張 エ 備前

問13 下線部(13)に関して、日明貿易において遣明船に便乗した商人から徴収した貿易税は何か。

問14 空欄（14）にあてはまる語句は何か。漢字2文字で答えよ。

問15 空欄（15）にあてはまる事件は何か。

2 次の文章A・Bを読んで、下の問い合わせ（問1～11）に答えよ。（配点 25点）

A 17世紀後半から18世紀はじめにかけて、儒教に基づく徳治主義的な文治政治が推進された。それ(1)にともなう政治の安定もあって、これを前提として商品流通・貨幣経済が発展していった。なかでも經濟の中心であった上方では、富を得た上層町人が中心的担い手となって元禄文化を花開かせ(2)た。それは、「義理」や「人情」で現実の世相を理解する一方で、「正直」や「才覚」などの独特的民衆的倫理を生み出すなど、民衆的な情感と庶民的な合理意識を反映させたものであった。そのようにして町人自身が独創的な文化を創造し、文学・芸能の分野で数多くの作品を生み出した。

大坂の富裕な町家に生まれた井原西鶴は、はじめ松永貞徳、ついで西山宗因の門下に入り、斬新な俳諧を次々に発表して名をあげた。その後、従来の教訓的・通俗的読み物と一線を画し、広く当(3)該期の世相・風俗に題材をとった新しい小説である（a）を創始し、卓越した作品を数多く発表した。また、淨瑠璃の脚本家である近松門左衛門は、実際にあった世俗の事件などに題材をとり、義理と人情の板ばさみに悩む町人の姿を生々しく描いた世話物や、歴史的事件を題材として貴族や武家など上流階級の人々の活躍を描く時代物とよばれるジャンルを確立した。これは、（b）の淨瑠璃節に乗せて上演され人々を魅了した。一方、歌舞伎は、江戸・上方で常設の芝(5)居小屋がおかれなど、庶民芸能として発達した。

B 18世紀、人口100万人を抱える大都市に成長した江戸において、幕臣・藩士・牢人らの武士と町人らが一体となって活発な文化創造が広汎な分野で展開され、江戸は日本の文化面での中枢的位置を獲得していった。18世紀後半には、田沼意次が幕府財政を補うため積極的に商業資本を利用する政策を展開するなか、江戸など大都市を中心に出版が隆盛し、小説では多様なジャンルの作品が出版され、作品数も多く、一作の発行部数も大部になった。その背景には、町人を中心に多くの読書(7)人口が生み出される状況があり、貸本屋が提供する大衆向けの出版物が普及するなど空前の書籍ブームが到来した。しかし、寛政の改革では、老中松平定信が厳格な政治を行ったため、（c）の作者の山東京伝や、江戸の出版元であった（d）など、出版業に関わる者が弾圧された。

19世紀前半には、江戸周辺の地廻り経済が発達するなか、江戸の経済は一層発展した。その一方(9)で大御所徳川家斉が贅沢を好む放漫政治を行い、幕政の弛緩は政治・経済のみならず文化にも及び、幕府による風俗の取り締まりは緩んだ。江戸を中心に世相は享樂的・退廃的な傾向を示し、中・下層町人が文化の担い手となって、滑稽本・読本・人情本などの小説や歌舞伎などが人気を博した。しかし、家斉の死後、水野忠邦が風俗の華美や奢侈を厳しく取り締まる天保の改革を推し進めると、人情本の作者の（e）が処罰されたほか、歌舞伎でも江戸三座が浅草に移転させられる（10）など、文学・芸能は厳しく統制・制限されることとなった。

- 問1** 下線部(1)に関して、林信篤を大学頭に任じて儒学の普及につとめるなど、文治政治を推し進めた將軍は誰か。
- 問2** 下線部(2)に関連して、近世の大坂は物資の集散地であったが、諸藩が大坂に廻送して市場に売却することで流通した年貢米などを総称して何というか。
- 問3** 下線部(3)に関連して、さび・しおり・軽みなどに示される俳風をうちたて、俳諧紀行文『奥の細道』を著わすなど、近世俳諧を大成した俳人は誰か。
- 問4** 下線部(4)に関して、近松門左衛門の淨瑠璃作品として誤っているものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。
- ア 『国性爺合戦』 イ 『曾根崎心中』 ウ 『椿説弓張月』 エ 『心中天網島』
- 問5** 下線部(5)に関連して、元禄期に上方で、恋愛・情事を優美に演じる和事の色男役で好評を得た役者は誰か。
- 問6** 下線部(6)に関して、営業・流通上において独占的な特権を認めるかわりに江戸・大坂などの商人から上納させた営業税は何か。一つ記せ。
- 問7** 下線部(7)に関連して、このような状況を支えた背景には、江戸などの一般庶民の識字率が向上していた事態があった。江戸時代、庶民に読み書きなどを教授した教育機関を何というか。
- 問8** 下線部(8)に関して、松平定信は朱子学を重んじ、聖堂学問所で朱子学以外の儒学の講義や研究を禁じる教学政策を行ったが、その政策を何というか。
- 問9** 下線部(9)に関連して、江戸での需要の高まりを受けて発展した醤油の産地を、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。
- ア 桐生・足利 イ 銚子・野田 ウ 輪島・会津 エ 有田・九谷
- 問10** 下線部(10)に関連して、江戸三座として誤っているものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。
- ア 中村座 イ 森田座 ウ 市村座 エ 観世座
- 問11** 文中の (a) ~ (e) に該当する語句として適當なものを、次のア～ソから一つずつ選んで記号で答えよ。
- ア 『雨月物語』 イ 為永春水 ウ 御伽草子 エ 十返舎一九
オ 竹本義太夫 カ 淀屋辰五郎 キ 『仕懸文庫』 ク 高三隆達
ケ 浮世草子 コ 仮名草子 サ 『金々先生栄花夢』 シ 紀伊国屋文左衛門
ス 大田南畠 セ 蔦屋重三郎 ソ 式亭三馬

③ 条約改正にあたった人物に関する次の文章A～Eを読んで、下の問い合わせ（問1～11）に答えよ。

（配点 25点）

- A 彼は、欧化政策を推進するとともに、条約改正のため、東京で合同の予備会議を開催して各国との交渉を進めた。この会議で日本が外国人の 1 を承認する用意があると宣言したことが諸外国に好意的に受け止められ、彼は領事裁判権の撤廃と関税率の一部引き上げを内容とする新条約の締結案を取りまとめるに成功した。しかし、政府法律顧問であったボアソナードが問題点を指摘する意見書を提出すると、政府内外からの反対論が強まり、やむなく彼は各国に条約改正交渉の無期延期を通告して外務大臣を辞職した。
- B 彼は、ロシアの南下を警戒して日本に好意的となつたイギリスが条約改正に応じる姿勢を示したことから交渉を開始したが、そのさなかに 2 がおこり、責任をとって外務大臣を辞任することになった。その後、彼は駐英公使に任せられて条約改正交渉を再開し、議会で対外硬運動が盛り上がるなか、領事裁判権の撤廃と関税自主権の一部回復などを内容とする新条約の調印にこぎつけた。
- C 彼は、特命全権大使として使節団を率いて欧米各国を歴訪した。この使節団には後に女子英学塾を創設した 3 など多数の留学生も随行しており、使節団の派遣はその後の日本の近代化に多大な影響を与えることとなった。使節団の目的の一つであった条約改正の予備交渉については、最初の訪問国のアメリカとの交渉が失敗して挫折したが、この交渉で政治体制の整備の必要性を痛感した彼は、2年近くにわたる外遊において先進諸国の文物・制度を精力的に視察した。
- D 彼は、日露戦争後の日本の国際的地位の上昇を背景に、各国と対等・互恵的な条約の締結をめざした。彼は各国との間で締結していた条約が満期を迎ると、首相 4 の全面的支援をうけて関税自主権の完全回復を盛り込んだ新条約の締結交渉を開始した。当初、イギリスなどは彼の方針に難色を示していたが、最終的にはこれに同意し、以後、アメリカとの新条約締結をはじめとして各国との条約改正に成功した。
- E 彼は、領事裁判権の撤廃をめざして各国と秘密交渉を重ね、アメリカなど主要国の同意をほぼとりつけたが、その内容が新聞の報道によって明るみに出ると反対論が噴出することとなった。それは改正交渉の条件が前任者のものと実質的に同じであったうえ、この時にはすでに大日本帝国憲法が発布されていたことから、外国人判事の任用を大審院に限るとはいって、憲法の文武官任命の規定に違反し、国民の裁判を受ける権利を侵害するというものであった。このような反対論が高まるなか、彼は右翼結社 5 の青年に襲撃されて負傷し、交渉は中止に追い込まれた。

問1 下線部(a)に関して、欧化政策を推進するために建設された、コンドルの設計による洋館の名称を答えよ。

問2 下線部(b)に関して、彼の辞職をきっかけにして、外交失策の挽回などを掲げる言論運動が高揚したが、この運動の名称を答えよ。

問3 下線部(c)に関して、第5・第6議会において対外硬派連合を形成した政党として誤っているものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 自由党 イ 立憲改進党 ウ 大日本協会 エ 国民協会

問4 下線部(d)に関して、この時の外務大臣の氏名を答えよ。

問5 下線部(e)に関して、この使節団に含まれない人物を、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 伊藤博文 イ 木戸孝允 ウ 西郷隆盛 エ 大久保利通

問6 下線部(f)に関して、この使節団の外遊中に国内で起こったできごとについて述べた文として正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 国民皆学の方針の下、アメリカに範をとった画一的な学制が公布された。
イ 国民皆兵をめざして、満20歳以上の男子に兵役を課す徵兵令が公布された。
ウ 地価の3%を金納させる地租改正条例が公布され、小作料も金納に改められた。
エ 旧来の藩を廃止して、代わって全国に府・県を設置する廃藩置県が断行された。

問7 下線部(g)に関連して、日露戦争後の政府の対外膨張政策について述べた文として誤っているものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

- ア 長春以南の鉄道権益を經營するため、南滿州鉄道株式会社を設立した。
イ 北緯50度以南の樺太を管轄するために樺太庁を設置した。
ウ 関東都督府を設置し、旅順・大連を統治した。
エ 朝鮮総督府を設置し、韓国を保護国化した。

問8 下線部(h)に関して、このアメリカとの新条約が締結されたのは何年か、西暦年で答えよ。

問9 下線部(i)に関して、文章A～Dのうち、この前任者を説明したものはどれか。該当する文章の記号で答えよ。

問10 下線部(j)に関して、大日本帝国憲法の起草に尽力し、のちには教育勅語の起草にも携わった官僚は誰か。

問11 空欄 1 ~ 5 にあてはまる語句を、次の語群の中から一つずつ選んで記号で答えよ。

[語群]

- ア 自由貿易 イ 山県有朋 ウ 景山英子 エ 最惠国待遇
オ ノルマンドン号事件 カ 桂太郎 キ 西園寺公望 ク 内地雜居
ケ 猶存社 コ 大阪事件 サ 津田梅子 シ 玄洋社
ス 大津事件 セ 与謝野晶子 ソ 交詢社

4 次の文章を読んで、下の問い合わせ（問1～9）に答えよ。（配点 20点）

1880年代後半から日清戦後にかけて産業革命が急速に進展し、賃金労働者が広範に出現した。こうしたなかで、苛酷な労働条件を強いられ、劣悪な労働環境の下に置かれた賃金労働者による労働組合の結成と、その理論的支柱となった社会主義運動が、ほぼ同時期に始まることとなった。1897年には高野房太郎と片山潜により（2）が組織され組合の結成を指導する一方、翌年には社会主義研究会が組織され、1900年に啓蒙・実践の団体として社会主義協会へ発展すると社会主義運動も進展し、1901年に初の社会主義政党である社会民主党が結成された。しかし、政府が1900年に制定した治安警察法で規制したため、組合結成の動きは衰退し、社会民主党も結党直後に結社禁止となった。

日露戦争を機に資本主義はさらに発展し、労働争議も激しくなった。1906年、日本社会党が初の合法的社会主義政党として成立したが、党内対立に政府の弾圧が加わり党勢を拡張できず、1年間で禁止された。その後、社会主義運動は1910年の大逆事件を機に「冬の時代」に入った。一方、政府が1911年に初の労働者保護立法である工場法を制定するなか、労働者の修養と地位向上を目指し労資協調を掲げる友愛会が、1912年、（4）らにより組織された。

第一次世界大戦中、労働者の権利意識も高まり、労働条件の改善・向上を求める労働争議が頻発した。その一方、寄生地主制のもとで農業生産は停滞し、大戦景気のなかで米価が高騰すると米騒動が発生した。そのような情勢の下、労働争議はますます増加して大規模化し、1920年には最初のメーデーが開催された。友愛会は改称・改組を経て、1921年に（6）と改称して体制を整え、再燃した社会主義運動の影響も受けて、階級闘争路線をとる日本最大の全国的労働組合組織へと発展した。中小企業などでも労働組合の結成が進み、労働組合は社会的に一定の勢力を得るようになった。

第一次世界大戦後の戦後恐慌以降、日本は慢性的な不況に見舞われた。そのようななか、大正末期から昭和初期にかけて労働運動・社会主義運動を抑圧する動きが顕著となる。1925年の普通選挙法制定を機に、労働組合・農民組合を基盤とする社会主義勢力は無産政党を結成して社会改造をめざしたが、普通選挙法と抱き合せて制定された治安維持法によって社会主義勢力の動きは封殺された。

さらに、昭和恐慌期には、企業の操業短縮・倒産が相次ぎ、賃金引下げや人員整理が実行されたため、労働争議の件数は増加したが、要求内容は雇用の確保など最低限のものに後退していった。労働者や農民の代表のはずの無産政党も離合集散を繰り返し、一部はファッショ化を進める政府を積極的に支持した。日中戦争の発生にともない国家総動員体制が構築される過程で労働組合も解散し、戦争協力のための全国的労働組織として（8）が結成され、大政翼賛会とともに戦争遂行のために国民を動員する役割を果たすようになった。アジア・太平洋戦争の敗戦後、民主化政策の一環として労働者の権利向上が図られたことを契機に労働運動は再び活発になり、また旧無産政党勢力も本来のあり方を取り戻していった。

問1 下線部(1)に関して、当時の賃金労働者の実態などを伝えた『日本之下層社会』の著者は誰か。

問2 空欄（ 2 ）に該当する語句を答えよ。

問3 下線部(3)に関して、次の史料は工場法の一部を抜粋したものである。史料中の空欄a～cにあてはまる漢数字の組み合わせとして正しいものを、下のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

〔史料〕

第一条 本法ハ左ノ各号ノ一ニ該當スル工場ニ之ヲ適用ス。

一 常時 [a] 人以上ノ職工ヲ使用スルモノ。……

第二条 工業主ハ [b] 歳未満ノ者ヲシテ工場ニ於テ就業セシムルコトヲ得ス。但シ本法施行ノ際十歳以上ノ者ヲ引キ続キ就業セシムル場合ハ此ノ限ニ在ラス。……

第三条 工業主ハ十五歳未満ノ者及女子ヲシテ、一日ニ付 [c] 時間ヲ超エテ就業セシムルコトヲ得ス。……

第四条 工業主ハ十五歳未満ノ者及女子ヲシテ、午後十時ヨリ午前四時ニ至ル間ニ於テ就業セシムルコトヲ得ス。

ア a 十五 b 十二 c 十二 イ a 十五 b 十二 c 十
ウ a 十二 b 十五 c 十二 エ a 十二 b 十五 c 十

問4 空欄（ 4 ）に該当する人物として正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

ア 堀利彦 イ 大杉栄 ウ 木下尚江 エ 鈴木文治

問5 下線部(5)に関して、米騒動の原因となった米価高騰の背景について、大戦景気にともなう社会状況の変化と、政府の対外政策が与えた影響という観点から50字以内で説明せよ。

問6 空欄（ 6 ）に該当する語句を答えよ。

問7 下線部(7)に関連して、大正末期～昭和初期における労働運動・社会主義運動をめぐる情勢について述べた文として正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

ア 労働運動の指導者であった幸徳秋水が虐殺される龜戸事件がおこった。
イ 普通選挙法にもとづく最初の総選挙が行われ、無産政党から8名の当選者が出了。
ウ 治安維持法が改正され、最高刑が禁錮10年から終身刑へと引き上げられた。
エ 第1次若槻礼次郎内閣は、三・一五事件や四・一六事件によって日本共産党を壊滅させた。

問8 空欄（ 8 ）に該当する語句を答えよ。

問9 下線部(9)に関して述べた文として正しいものを、次のア～エから一つ選んで記号で答えよ。

ア 労働基準法によって、労働者の団結権・団体交渉権・争議権が保障された。
イ 労働行政を担当する労働省が設置され、山川菊栄が初代の婦人少年局長になった。
ウ 労働者の全国組織として、1946年に日本労働組合総評議会（総評）が組織された。
エ 労働者を支持基盤として、旧無産政党勢力を糾合して日本進歩党が結成された。

地 理 B

- 1 次の図1を見て、世界の気候と植生・土壌に関する後の問い合わせ（問1～7）に答えよ。
(配点 25点)

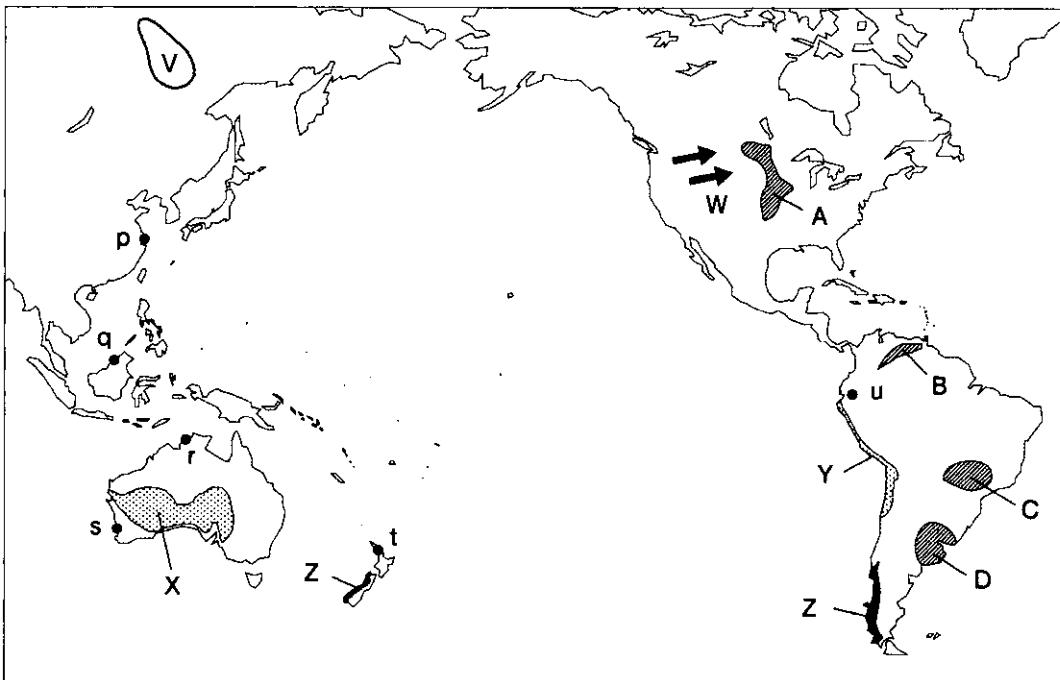


図1

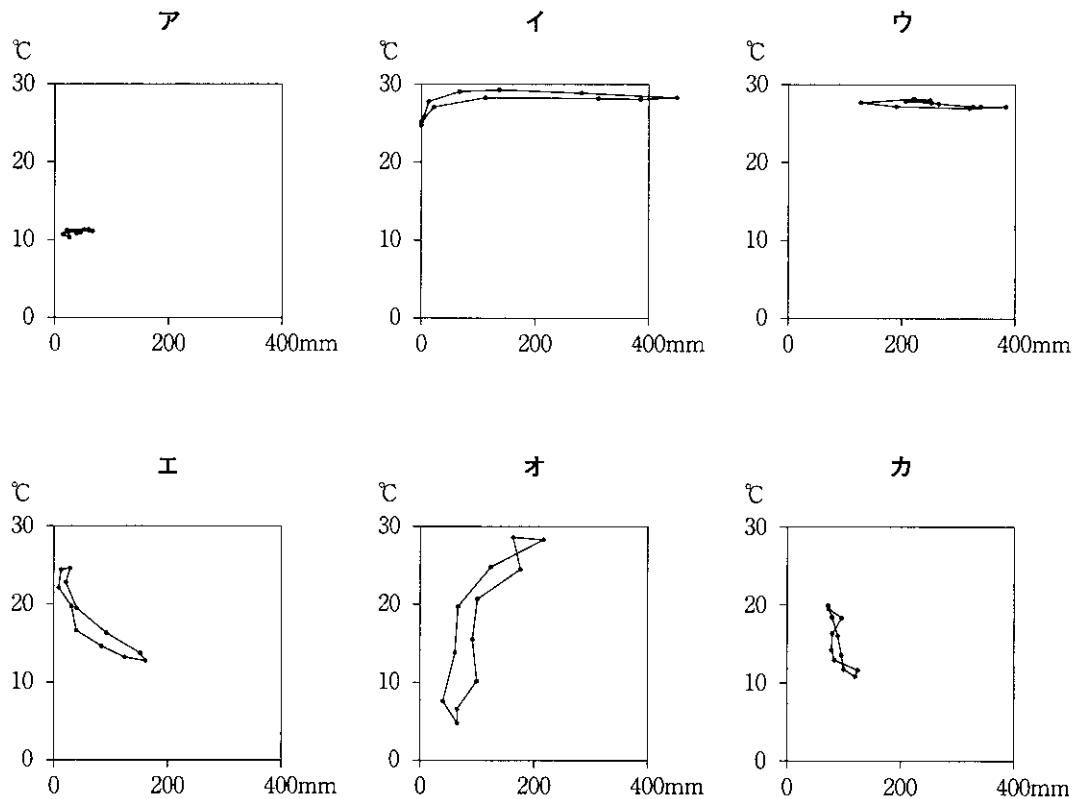
問1 次ページの図2中のア～カは、図1中のp～uのいずれかの地点のハイサーグラフである。図2に関する次の問い合わせに答えよ。

(1) 図2中のイ・エ・オに該当する地点を、図1中のp～uのうちから1つずつ選び、記号で答えよ。

(2) 図2中のアに該当する地点の緯度（北緯・南緯は問わない）と海拔高度に最も近いものを、次の語群からそれぞれ1つずつ選び、番号で答えよ。

緯度 (① 5度 ② 15度 ③ 25度 ④ 35度)

海拔高度 (⑤ 100m ⑥ 1,000m ⑦ 3,000m ⑧ 5,000m)



気象庁の資料により作成。

図 2

問 2 図 1 中の V は、気温の年較差が 60°C 以上の地域である。この地域の気温の年較差が大きい理由を 20 字以内で述べよ。ただし、説明に際しては、次の 2 つの語を必ず使用すること。

海 冬

問 3 図 1 中の W は、ロッキー山脈の東斜面を吹き下りるチヌークとよばれる地方風で、この風が吹くと、気温が一気に 20°C 近くも上昇することがある。このように、山地斜面を吹き下りる風によって気温が上昇する現象を何というか、答えよ。

問 4 図 1 中の X・Y は、年間を通じて降水量の少ない地域である。これらの地域が少雨となる理由について述べた次の文章を読み、文章中の空欄 **a**・**b** に該当する適語を漢字で答えよ。

X は、年間を通じて **a** の影響を受け、下降気流が生じるため、降雨をもたらす雲ができにくい。Y は、**a** の影響に加え、沖合を北上する **b** により大気の下層が冷却され上昇気流が起きにくいため、降雨をもたらす雲が生じにくい。

問5 図1中のニュージーランド南島と南アメリカ大陸南部のZの地域の降水量について述べた次の文中の [] 内に15字以内の説明を入れ、文章を完成させよ。

Zの地域は、年間を通じて海から吹きつける [] に位置するため、年間を通じて降水量が多い。

問6 図1中のA～Dの地域の植生・土壌に関する次の問い合わせに答えよ。

(1) A～Dの地域は、分布する植生・土壌により、次のI・IIの特徴をもつ2つのグループに分けることができる。A～DをI・IIの2つのグループに分け、それぞれ記号で答えよ。

I 疎林や灌木を交えた丈の高い草原で、肥沃度の低い赤色の土壌が分布する。

II 丈の高い草原で、肥沃な黒色の土壌が分布する。

(2) A・Bの地域は、それぞれ何とよばれるか。植生にもとづく地域名を、それぞれカタカナで答えよ。

問7 図1中の地域にみられる土壌と農業の説明として不適切なものを次の①～⑤のうちから2つ選び、番号で答えよ。

① ブラジル高原南部のサンパウロ州には、玄武岩などが風化して生成された赤紫色の土壌が分布し、コーヒー栽培に利用されている。

② 華北平原には、玄武岩が風化して生成された黒色の土壌が分布し、綿花栽培に利用されている。

③ 九州南部には、玄武岩が風化して生成された白色の土壌が分布し、イモ類や茶の栽培に利用されている。

④ 中国南部のコイリン（桂林）付近には、石灰岩が風化して生成された土壌が分布し、稻作や果樹栽培に利用されている。

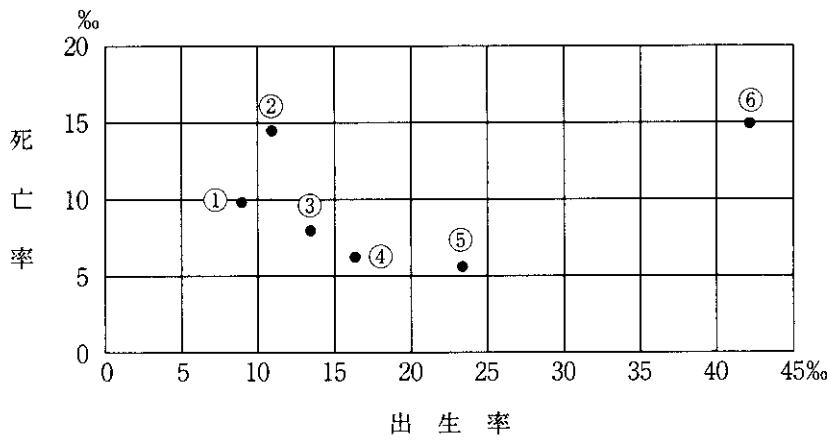
⑤ キューバには、石灰岩が風化して生成された排水良好な土壌が分布し、サトウキビやタバコの栽培に利用されている。

地理Bの問題は次のページに続く。

2 人口・都市に関する以下の問い合わせ（問1～8）に答えよ。

(配点 25点)

問1 次の図1は、アメリカ合衆国、アルジェリア、イタリア、ウクライナ、ナイジェリア、ブラジルの出生率、死亡率を示したものである。アメリカ合衆国とナイジェリアに該当するものをそれぞれ選び、番号で答えよ。

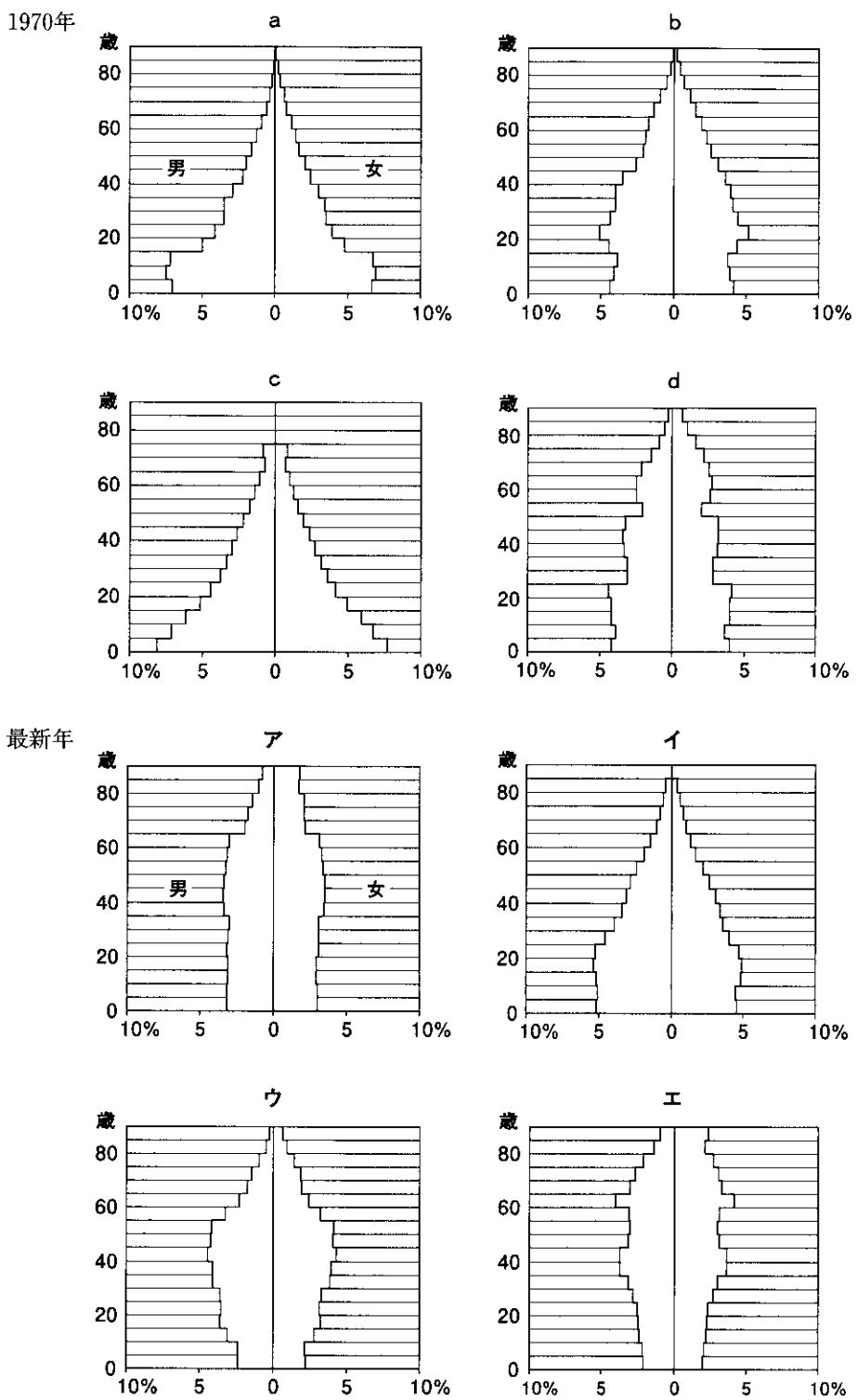


統計年次は、アメリカ合衆国が2009年、イタリアとウクライナが2011年、アルジェリア、ナイジェリア、ブラジルが2005-2010年。

『世界国勢団会』により作成。

図1

問2 次ページの図2は、1970年（a～d）と最新年（ア～エ）におけるインド、韓国、日本、フランスの人口ピラミッドを示したものである。韓国とフランスに該当するピラミッドを、a～dおよびア～エからそれぞれ1つずつ選び、記号で答えよ。



最新年は、インドが2011年、韓国と日本が2012年、フランスが2010年。

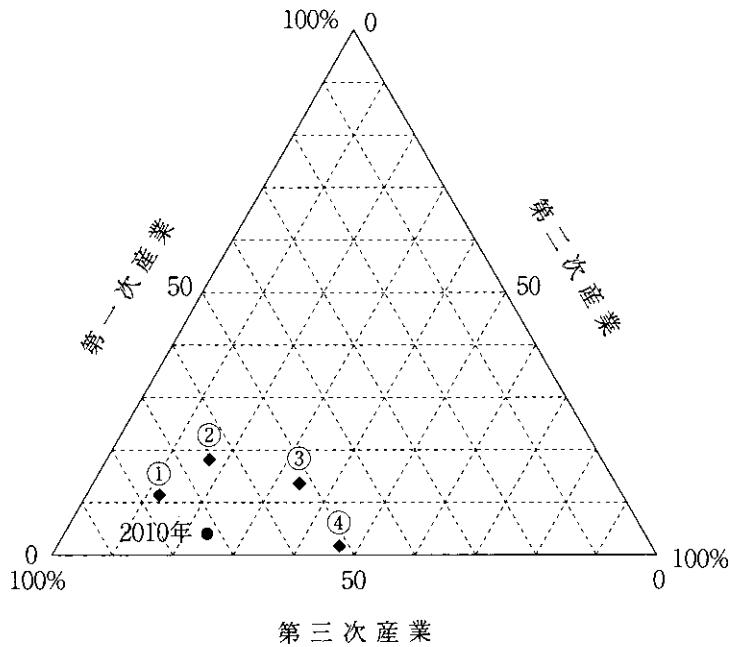
cの70-74歳は70歳以上の合計、イの80-84歳は80歳以上の合計。

UN Demographic Yearbookにより作成。

図 2

問3 下の図3は、日本の産業別人口構成を示した三角グラフである。図3に関する次の問い合わせに答えよ。

- (1) 1950年における日本の産業別人口は、第一次産業48.5%、第二次産業21.8%、第三次産業29.7%であった。この年の産業別人口率を、解答欄の図に点（●）で示せ。
- (2) 1975年における日本の産業別人口構成に該当するものを、図中の①～④から1つ選び、番号で答えよ。



国勢調査報告のデータによる。第三次産業には分類不能を含む。
『数字でみる日本の100年』により作成。

図3

問4 都市は交通の結節点に立地することが多く、次の(1)・(2)の3都市群は、それぞれ共通する地形的位置に立地している。共通する立地点を、それぞれ簡潔に答えよ。

- (1) イスタンブール、コペンハーゲン、シンガポール
- (2) ウーハン（武漢）、セントルイス、ベオグラード

問5 下の図4中の地形図A・Bからは、それぞれ中心市街地の起源を読み取ることができる。図4に関する次の問い合わせよ。

- (1) 地形図Aの市街地の起源となっている歴史的都市は何とよばれるか、「○○町」のように、簡潔に答えよ。
- (2) 地形図Bには、この市街地の起源を物語る地名が多くみられる。次の①～④のうち、これに該当しないものを1つ選び、番号で答えよ。
- ① 鉄砲 ② 魚屋 ③ 川原 ④ 材木

地形図A



地形図B

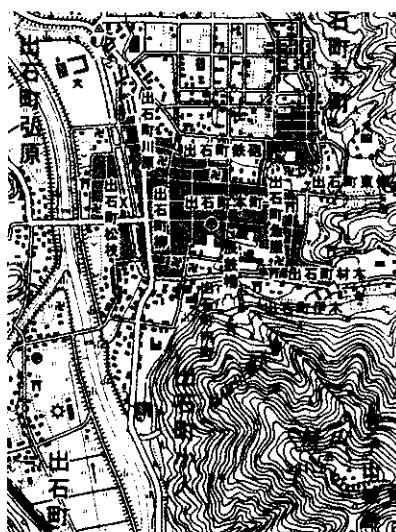


図4

問6 下の図5は、都市の構造を示す同心円モデルとよばれるもので、図5中のaは都心、bは住宅や商店、軽工業の工場などが混在する漸移帯、cは一般住宅地区、dは高級住宅地区、eは市街地化の進む郊外である。図5に関する次の問い合わせ答えよ。

- (1) 図中のaには、企業本社、金融機関などの中枢管理機能が集中する地区がみられる。この地区を何とよぶか。
- (2) 先進国の大都市においては、住宅の荒廃や治安の悪化が進み、1970年代以降、これが深刻な都市問題として認識されるようになった。この問題を何とよぶか。
- (3) (2)で答えた問題が最も深刻化した地区をb～eから1つ選び、記号で答えよ。

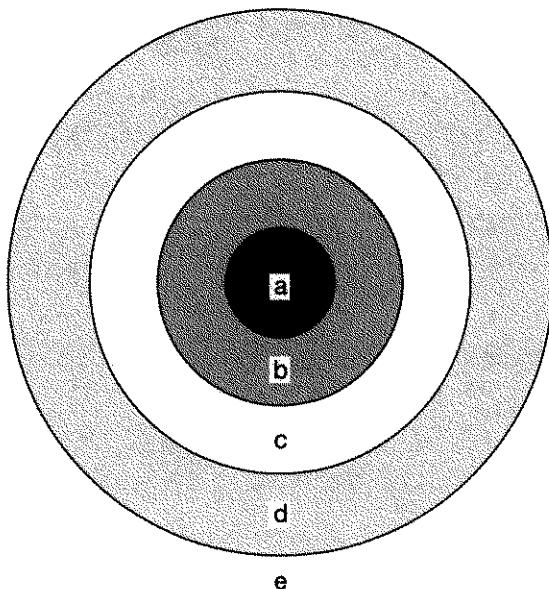


図5

問7 下の表1は、日本の政令指定都市のうち6市（大阪市、川崎市、さいたま市、札幌市、広島市、福岡市）の製造品出荷額、商品販売額、昼夜間人口比率を示したものである。川崎市と福岡市に該当するものを、表1中の①～⑥のうちからそれぞれ選び、番号で答えよ。

表1

	製造品出荷額	商品販売額	昼夜間人口比率
①	40,793	36,407	87.1
②	35,669	473,005	138.0
③	21,923	76,967	102.6
④	7,768	47,341	91.9
⑤	5,660	139,125	113.4
⑥	4,696	87,999	100.9

製造品出荷額と商品販売額の単位は億円。

年次は、製造品出荷額が2010年、商品販売額が2007年。

昼夜間人口比率が2005年。

『県勢』、国勢調査報告により作成。

問8 下の表2中の力・キは、港湾のコンテナ取扱量、空港の国際乗降旅客数のいずれかにおいて上位9位までの港湾、空港をもつ都市を示したものである。表2に関する次の問い合わせに答えよ。

- (1) 港湾のコンテナ取扱量に該当するものは力・キのいずれか、記号で答えよ。
- (2) 力・キのいずれにも登場する都市は、ホンコン（香港）、シンガポール、Xで、これら3都市の港湾、空港は共通する性格を有している。西アジアに位置するXの都市名を答えよ。

表2

	力	キ
1位	ロンドン	シャンハイ（上海）
2位	パリ	シンガポール
3位	ホンコン（香港）	ホンコン（香港）
4位	X	シェンチェン（深圳）
5位	アムステルダム	ブサン
6位	フランクフルト	ニンポー（寧波）
7位	シンガポール	コワンチョウ（広州）
8位	バンコク	チントア（青島）
9位	インチョン	X

年次は、コンテナ取扱量が2012年、国際乗降旅客数が2011年。

『世界国勢団会』により作成。

3 資源・農産物の需給と地球的課題に関する次の文章を読み、後の問い合わせ（問1～6）に答えよ。

(配点 25点)

エネルギー・鉱産資源や農産物の消費量は、産業革命以後の工業化、とりわけ20世紀半ば以後の人口増加と生活水準の向上に伴って増大してきた。資源・農産物の大量生産と大量消費は、人々の生活を豊かにする一方で、環境問題や食料問題などの地球的課題を生じさせた。

(a) エネルギー供給構成や発電構成は国により異なり、大消費国の中には国内生産で不足する分を輸入に頼っている国が多い。産油国にも、産油量の減少や国内消費の増大により輸出余力を失った例もある。(b) 金属資源は、その偏在性から、主要生産国と大消費国が異なり、貿易量が増えている。特にレアメタルには偏在性が著しいものが多く、その安定確保が課題である。日本では、ゴミとして大量に廃棄される家電製品の資源を鉱山に見立て (c) 1 と名付け、そこからレアメタルなどの資源を取り出そうとしている。

農産物についても、(d) 需要の増大に伴い輸入を増やしている国がある一方で、技術革新による増産も図られてきた。1960年代にアジアやラテンアメリカで始まった (e) 2 は、高収量品種の普及により主食用穀物の増産を図るものであった。また、病虫害や除草剤への耐性をもつ (f) 3 作物の栽培は、1990年代半ばにアメリカ合衆国とアルゼンチンで始まり、両国におけるその作付割合は、トウモロコシ、大豆、綿花、ナタネで9割以上となっている。(g) 3 作物に対しては、その安全性に対する懸念や、開発企業が種子を通じて農業生産をコントロールすることにつながるという懸念がある。経済のグローバル化により、多国籍の大企業が世界の農業生産や流通を支配する構造も強まっている。こうしたなかで、農産物を適正な価格で継続的に購入することで、発展途上国の農民の生活改善と自立を目指す (h) 4 の動きもみられるようになっている。

問1 文章中の空欄 1 ~ 4 に該当する適語を答えよ。ただし、4 はカタカナで答えよ。

問2 下線部(a)に関して、次の文①～④は、世界の4地域の環境問題について述べたものである。文
章中の①～④のうちから、最も適切なものを1つ選び、その番号を答えよ。

- ① ヴォルガ川流域では、河川水を灌漑用水に利用して綿花の生産を増やしてきたが、大量取水による河川流量の減少により、アラル海の縮小が問題となった。
- ② コンゴ川流域では、横断する道路が建設された1970年代以後、肉牛飼育のための大規模な牧場開発や、鉱山開発、ダム建設などにより、熱帯林の破壊が進んだ。
- ③ ペキン（北京）では、工場や火力発電所、家庭からの排煙や、自動車からの排ガスに含まれるフロンにより、皮膚がんや白内障の患者が増加している。
- ④ メキシコ湾では、海底油田の掘削中の事故により大量の原油が流出し、海洋生物に対して深刻な被害が出たほか、漁業や観光業にも影響が出た。

問3 下線部(b)に関して、次の表1は、エネルギー供給量*の多い10か国について、一次エネルギーの1人あたり生産量・供給量（石油換算）とその供給構成比を示したものである。また、表2は、表1中のE～Hの4か国における発電量の構成比を示したものである。表1・表2に関する後の問い合わせよ。

* 供給量=生産量+輸入量-輸出量。

表1

		1人あたり 生産量(t)	1人あたり 供給量(t)	一次エネルギーの供給構成(%)			
				石炭	石油	天然ガス	その他
1位	A	1.81	2.03	68.1	16.2	4.0	11.7
2位	B	5.72	7.02	21.9	35.9	26.0	16.3
3位	C	0.44	0.60	43.5	22.1	6.7	27.7
4位	D	9.26	5.15	15.9	21.7	53.5	8.9
5位	日本	0.40	3.61	23.3	44.7	21.7	10.4
6位	E	1.52	3.81	24.8	32.7	22.3	20.2
7位	F	1.27	1.37	5.7	40.4	8.5	45.4
8位	韓国	0.94	5.23	30.8	36.0	16.0	17.2
9位	G	2.09	3.88	4.1	29.9	14.6	51.4
10位	H	11.86	7.30	7.8	32.5	33.2	26.5

年次は2011年。IEAの資料により作成。

表2

	E	F	G	H
発電量の構成(%)	石炭火力	44.7	2.3	3.1
	石油火力	1.1	2.8	0.6
	ガス火力	13.7	4.7	4.8
	バイオ燃料火力	5.4	6.1	0.5
	ア	17.7	2.9	78.7
	イ	3.9	80.6	8.9
	ウ	8.0	0.5	2.2
	エ	3.2	0.0	0.4
	その他	2.3	0.1	0.9
				0.2

年次は2011年。IEA の資料により作成。

(1) 表1中のA～Hは次のいずれかの国である。このうち、B・C・Dの国名を次の中から選び、それぞれ番号で答えよ。

- ① アメリカ合衆国 ② インド ③ カナダ ④ 中国
 ⑤ ドイツ ⑥ ブラジル ⑦ フランス ⑧ ロシア

(2) 表2中のア～エは、次のいずれかである。このうち、イ・ウに該当するものを選び、それぞれ番号で答えよ。

- ① 原子力 ② 水力 ③ 太陽光 ④ 風力

(3) F国では、バイオエタノールが自動車の燃料をはじめ、多くの部門で利用されており、近年は、世界に先駆けて発電にも利用されるようになった。F国においてバイオエタノールの原料として利用される主な農作物名を答えよ。

問4 下線部(c)に関して、OPEC 加盟国であったが、産油量の低迷と国内需要の増大で原油輸出量が輸入量を下回り、2009年に加盟停止となった国を答えよ。

問5 下線部(d)に関して、次の表3は、鉄鉱石、銅鉱、チタン鉱、クロム鉱について、輸出と輸入の上位国を示したもので、表3中のP～Uは、次のいずれかの国である。このうち、P・Q・Tの国名を次の中から選び、それぞれ番号で答えよ。

- ① アメリカ合衆国 ② オーストラリア ③ 中国
- ④ チリ ⑤ 日本 ⑥ 南アフリカ共和国

表3

鉄鉱石		銅鉱	
輸出	輸入	輸出	輸入
P 56,727	S 95,619	R 16,058	S 16,926
ブラジル 30,989	T 19,232	ペルー 8,426	T 11,563
Q 7,510	韓国 9,532	P 5,467	インド 4,885
カナダ 4,139	ドイツ 5,388	カナダ 3,033	韓国 4,571
スウェーデン 3,358	イタリア 1,814	インドネシア 2,595	スペイン 3,180

チタン鉱		クロム鉱	
輸出	輸入	輸出	輸入
Q 788	S 1,003	Q 1,181	S 2,034
インド 323	U 575	トルコ 419	ロシア 303
モザンビーク 212	T 535	カザフスタン 297	U 110
ベルギー 150	ドイツ 395	パキスタン 116	ドイツ 68
P 136	ベルギー 337	P 101	オランダ 61

数字は金額（百万ドル）。年次は2012年。UNComtradeにより作成。

問 6 下線部(e)に関して、次の図1は、大豆の輸入上位6か国（2011年）について、大豆輸入量の推移を示したものである。図1に関する次の問い合わせに答えよ。

- (1) 中国では、大豆は主に2つの用途に使われ、近年、需要が増大している。主な用途の1つは食用油脂の原料である。他の1つは何か。簡潔に答えよ。
- (2) 中国の大豆の輸入上位2か国のうち、1つはアメリカ合衆国である。他の1つはどこの国か。国名を答えよ。

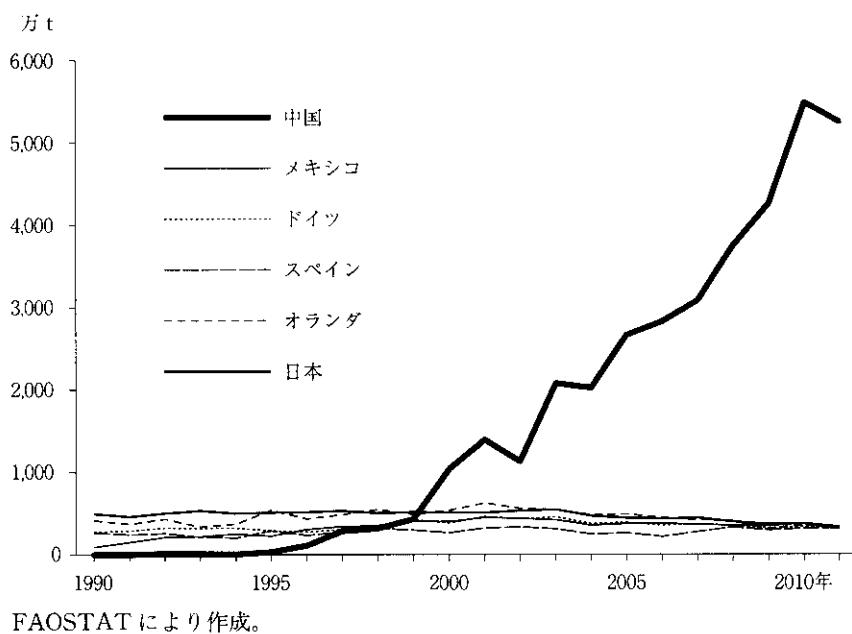


図1

地理Bの問題は次のページに続く。

4 モンスーンアジア地域に関する次の文章を読み、後の問い合わせ（問1～7）に答えよ。

(配点 25点)

東・東南・南アジアは、ユーラシア大陸南東部とその周辺の島々からなる。大陸には山脈・高原・盆地が分布し、大河下流部には沖積平野が広がる。周辺の島々は、その多くが山がちで、火山の分布する島も多い。この地域の大部分はモンスーンアジアとよばれ、モンスーンがもたらす降雨に恵まれる河川沿いの地域では集約的稻作農業が行われるほか、水利に乏しい地域では集約的畑作農業が、熱帯・亜熱帯の一部では、焼畑農業やプランテーション農業もみられる。

この地域は、現在、世界でも経済成長の著しい地域である。低賃金労働力を活用した輸出指向型工業だけでなく、所得水準の向上に伴って国内向け・近隣諸国向けの工業生産が増え、自動車生産を伸ばしている国もある。各地に特色ある工業都市が分布し、工業化の進展度は国や地域により異なるが、ASEANで典型的にみられるように、政治体制や所得水準の違い、文化の多様性を越えて相互に連携を強めている。

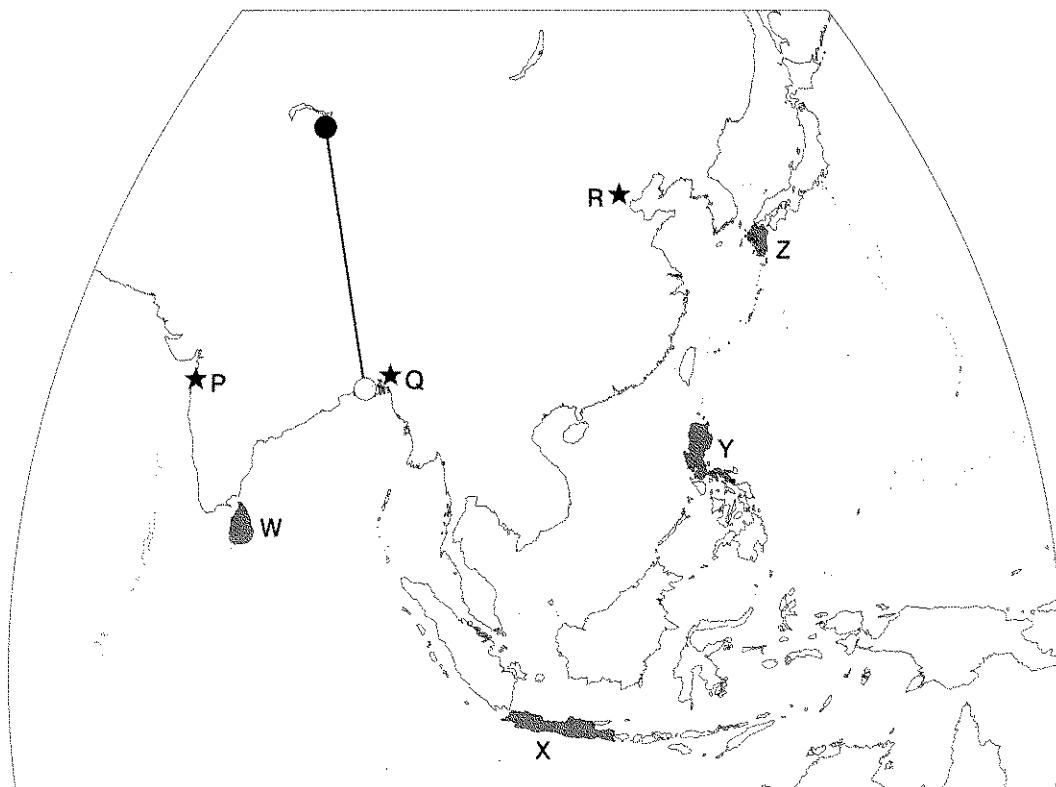


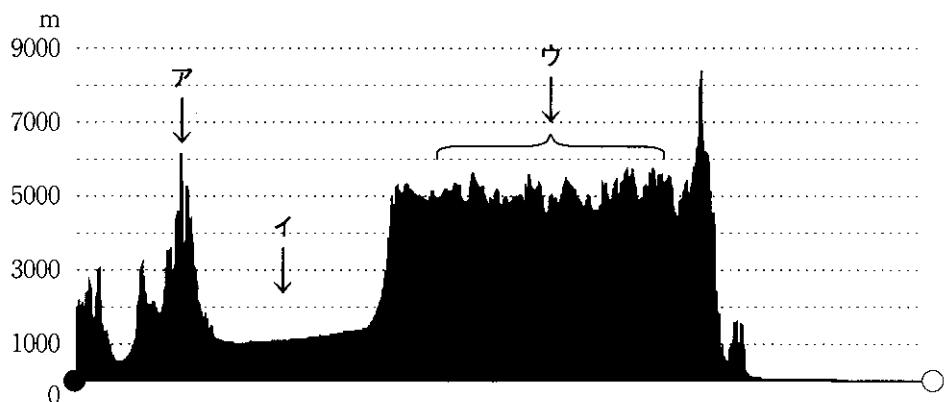
図1

問1 下線部(a)に関して、次の図2は、図1中の●—○間の地形断面図*である。図2に関する次の問い合わせに答えよ。

* 高度は距離に対して拡大しており、0 m 以下は表示していない。

- (1) 図2中のアの山脈名とイの盆地名を、それぞれ答えよ。
- (2) 図2中のアの山脈、イの盆地、ウの高原の大地形区分の組合せとして最も適切なものを、次の①～⑥のうちから1つ選び、番号で答えよ。

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	安定陸塊	安定陸塊	古期造山帶	古期造山帶	新期造山帶	新期造山帶
イ	古期造山帶	新期造山帶	安定陸塊	新期造山帶	安定陸塊	古期造山帶
ウ	新期造山帶	古期造山帶	新期造山帶	安定陸塊	古期造山帶	安定陸塊



NOAA の資料により作成。

図2

問2 下線部(b)に関して、図1中の島W～Zのうち、活動中の火山が分布しない島として最も適切なものを1つ選び、記号で答えよ。

問3 下線部(c)に関して、夏季のインドシナ半島付近で卓越するモンスーンの風向きとして最も適切なものを、次の①～④のうちから1つ選び、番号で答えよ。

- ① 北東 ② 北西 ③ 南東 ④ 南西

問4 下線部(d)に関して、次の表1中のK～Nは、コーヒー豆、茶、バナナ*、パーム油のいずれかの世界生産上位5か国を示したものであり、(カ)～(ク)はいずれも図1中に位置する国である。表1に関する次の問い合わせよ。

* 調理用は含まない。

- (1) パーム油に該当するものを、表1中のK～Nのうちから1つ選び、記号で答えよ。
- (2) 表1中の(キ)・(ク)の国名を答えよ。

表1

順位	K	L	M	N
1位	(カ)	(キ)	中国	ブラジル
2位	中国	マレーシア	(カ)	(ク)
3位	フィリピン	タイ	ケニア	(キ)
4位	エクアドル	ナイジェリア	スリランカ	コロンビア
5位	ブラジル	コロンビア	トルコ	(カ)

統計年次は2012年。FAOSTATにより作成。

問5 下線部(e)に関して、次の表2は、アジアの自動車生産上位国における生産台数の推移などを示したもので、表2中の(タ)～(ト)は、インド、韓国、タイ、中国、日本のいずれかである。表2に関する次の問い合わせよ。

- (1) インドと韓国に該当するものを、表2中の(タ)～(ト)のうちからそれぞれ1つずつ選び、記号で答えよ。
- (2) 表2中の国の首都のうち、海外メーカーの生産拠点が立地し、近年、アジアのデトロイトと称されるまでに自動車工業が発展した都市の名称を答えよ。

表2

	自動車生産台数(千台)				年間販売台数(千台) (2012年)	人口100人あたり台数 (2011年)
	1980年	1990年	2000年	2012年		
(タ)	217	470	2,069	19,272	19,306	6.8
(チ)	11,043	13,487	10,141	9,943	5,370	59.3
(ツ)	123	1,322	3,115	4,558	1,531	37.8
(テ)	113	364	801	4,145	3,577	2.0
(ト)	72	305	412	2,483	1,380	17.1

『世界国勢図会』により作成。

問6 下線部(f)に関して、次の文(1)～(3)は、図1中の都市P～Rのいずれかについて、工業を中心とする産業の特色を述べたものである。(1)～(3)に該当する都市名を答えよ。

- (1) 国内の人口最大都市で、政治の中心であり、デルタ地帯で栽培される作物を原料とした繊維工業が古くから発達していたが、安価で豊富な労働力を求めた外国企業の進出が相次ぎ、近年は輸入原料を使用した繊維工業を中心として工業化が進展している。
- (2) 人口では国内第2の都市であるが、国内政治の中心で、近年、多くの大企業の管理機能が集積する世界都市として成長しており、市の北西部には、規模が大きく歴史の古い大学の近隣に、ソフトウェアの開発拠点など、先端技術産業の集積地もみられるようになった。
- (3) 金融機関、多国籍企業が集積する世界都市であるとともに国内最大の商工業都市で、付近で栽培される繊維原料を用いた工業も古くから盛んであるが、映画やテレビ番組などのメディア産業の拠点としても有名である。

問7 下線部(g)に関して、次の表3は、ASEAN加盟国の政治・経済・文化についてまとめたものである。表3に関する次の問い合わせに答えよ。

- (1) 表3中の(B)・(E)・(G)に該当する国名を答えよ。
- (2) 表3中の(T)に該当する国名を答えよ。
- (3) 表3中の(U)に該当する宗教名を答えよ。

表3

	ASEAN 加盟年	政体	旧宗主国	主要宗教	輸出額 (2010年)
(A)	1967年	共和国	(S)	(多様)	351,867
(B)	1967年	連邦立憲君主国	(S)	イスラム教	198,612
(C)	1967年	立憲君主国	—	(U)	195,371
(D)	1967年	共和国	オランダ	イスラム教	158,074
(E)	1967年	共和国	アメリカ合衆国	キリスト教	51,541
(F)	1984年	立憲君主国	(S)	イスラム教	9,172
(G)	1995年	社会主義共和国	(T)	(U)	72,237
(H)	1997年	連邦共和国	(S)	(U)	8,661
(I)	1997年	社会主義共和国	(T)	(U)	1,746
(J)	1999年	立憲君主国	(T)	(U)	5,143

輸出額の単位は百万ドル。『世界国勢図会』などにより作成。

政治・経済

1 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～10）に答えよ。（配点 20点）

近代市民革命以降、人々は「自由な社会」「平等な社会」を理想とし、その実現をめざしてきた。そのことは1789年に採択された **1** 人権宣言が、「人は自由かつ権利において平等なものとして出生し」（第1条）と謳ったことにも示されている。

自由であることと、平等であること、人が個人としての尊厳をもって生きる上で大切な条件である。自己の思想・信条や行動のあり方を、不当な干渉や強制を受けずに自由に決定できて初めて、尊厳をもった個人として存在することができる。また、性別、出身、人種などの各人の属性を理由に不当に差別されることなく、平等な存在として承認されるような社会関係を取り結ぶことのできる環境 ^(a) あって初めて、尊厳をもった個人として生活していくことができる。今日の民主社会にあって、これらに異を唱える人はいないであろう。この意味では、自由と平等のどちらも、同じように尊重されるべき価値理念といえる。しかし、誰もが一律に取り扱われるという意味での平等、すなわち、

A の平等が保障されていたとしても、経済的な格差が生じることは避けがたい。そのような場合、自由をある程度制約してでも、格差の縮小や解消を図り、**B** の平等を確保すべきかどうかということをめぐっては、立場が分かれる。

一つの立場として、平等よりも自由に優越的な価値を置くという自由主義的な思想がある。この立場をとる思想家は、多くの場合、国家の存在を完全に否定するか、または国家を必要悪として承認し、その役割を必要最小限度に限定すべきと考える。なぜなら、国家権力はしばしば自由を制約する強制装置として作用するからである。この立場からすると、所得の再分配のような国家による積極的な格差是正策は、自由、とりわけ経済的自由権の侵害であり、国家の役割を逸脱する越権行為であるということになる。経済面からも、自由を重視する思想潮流がある。古くは、古典派経済学の創始者アダム・スミスが自由放任主義を主張し、各人の自由な経済活動が、あたかも神の「**2**」に導かれるようにして、結果として社会的富の増大をもたらすと説いた。また現代では、マネタリズムの **C** やオーストリア学派の **D** が、国家の関与は市場の効率性を損なうと主張している。

もう一つの立場は、社会関係を公正な形で取り結ぶためには、格差の縮小・解消が必要であり、そのためならば、ある程度自由を制約してもかまわないとするものである。この立場では、国家に大きな期待が寄せられ、国家は積極的に格差是正策を推進するなどして社会的公正を実現する役割をもつものと位置づけられる。こうした考えは、労働運動や社会主义運動の高まりを背景に、20世紀に入って社会権として憲法にも反映されるようになっていく。こうした立場をとる思想家

としては、たとえば、アメリカの学者ロールズがいる。彼は、「公正としての正義」という観点から、社会的・経済的弱者に対する国家の配慮の必要性を説いている。また、視点は異なるものの、經濟面から国家による積極的な関与の必要性を説く者がいる。イギリスの経済学者 **E** は、自由放任主義を批判し、経済の安定的な発展のために 国家などの公的部門による市場への積極的介入が ⁽¹⁾ 必要であるとしている。

国際社会においても、自由と平等、効率性の追求と公正の確保をめぐる対立は生じてきた。第二次世界大戦後の自由貿易体制を支えてきた先進国を中心とする IMF-GATT 体制の枠組みに対して、開発途上国が公正な経済秩序の構築を唱えてきたこともその例である。
⁽²⁾

自由と平等という価値理念の関係をどのように考えていくかは、私たちが理想とする社会はどのようなものであるのか、という根本的な問いとかかわってくるといえるであろう。

問1 文章中の空欄 **1** • **2** に入れるのに最も適当な語句をそれぞれ答えよ。

問2 文章中の空欄 **A** • **B** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① A 目的 B 手段
- ② A 手段 B 目的
- ③ A 機会 B 結果
- ④ A 結果 B 機会

問3 文章中の空欄 **C** ~ **E** に入る人名の組合せとして正しいものを、次の①～⑥のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① C フリードマン D ハイエク E ケインズ
- ② C フリードマン D ケインズ E ハイエク
- ③ C ハイエク D フリードマン E ケインズ
- ④ C ハイエク D ケインズ E フリードマン
- ⑤ C ケインズ D ハイエク E フリードマン
- ⑥ C ケインズ D フリードマン E ハイエク

問4 下線部④に関連して、差別の解消に向けた取組みに関する次の文章中の空欄 **3** ~ **5** に入れるのに最も適当な語句をそれぞれ答えよ。

日本は、女性差別撤廃条約の批准のための国内法整備の一環として、雇用の場面での男女の平等を確保するために **3** 法を制定し、また、**4** 取得に関し父系優先血統主義を探っていた **4** 法を改正し、父母両系血統主義に改めた。さらに、1999年には男女が対等な構成員として活動できるような社会をめざして **5** 社会基本法が制定された。

問5 下線部⑤に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 次のア～エに関して、日本国憲法上、日本人と同等に外国人にも制限されることなく保障されている自由として正しいものにはTを、誤っているものにはFを、それぞれ所定の欄に記入せよ。

- ア 出入国の自由
- イ 職業を選択する自由
- ウ 特定の思想を信奉する自由
- エ 自己の欲する信仰をもち、またはもたない自由

(2) 次の文章は、ワイマール憲法の規定の一つである。文章中の空欄 **6** に入れるのに最も適当な語句を答えよ。

「所有権は義務を伴う。その行使は **6** に適合すべきである。」

問6 下線部⑥に関連して、アダム・スミスは、著作『国富論（諸国民の富）』のなかで、国家の役割（義務）は、大きく分けて三つの分野に限定されると主張した。スミスが指摘した国家の役割のうち、「国防」、「司法制度の整備」以外のものを簡潔に答えよ。

問7 下線部⑦に関連して、国家などの公的部門の関与がかえって市場メカニズムを損ない非効率を生む例として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 自由貿易協定に基づき関税を撤廃したため、国際競争力に欠ける国内企業が経済的に打撃を受けた。
- ② 特定の農産物を高い価格で買い上げる価格支持政策を廃止したため、その農産物を生産する農家の所得が減少した。
- ③ 経営が不安定な金融機関に対して公的資金を投じて救済措置を講じる政策を推進したため、銀行の放漫経営を招いた。
- ④ ある財貨の市場への参入規制を撤廃したため新たに参入する企業が増加し、その財貨の価格が下落した。

問8 下線部⑧に関連して、差別的待遇の改善を図るために、差別を受けてきた集団に対して講じられる優遇措置・積極的差別是正策を何というか。カタカナで答えよ。

問9 下線部⑨に関連して、現代の資本主義経済は、民間部門と並んで公的部門が重要な役割を果たすようになっている。このような特徴をもつ現代の資本主義経済は何と呼ばれるか。

問10 下線部⑩に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 1974年に開催された国連資源特別総会で採択された宣言の名称は何か。
- (2) 先進工業国と開発途上国の経済格差が拡大した理由を、下記の二つの語句を用いて、60字以内（句読点も1字と数える）で説明せよ。なお、指定語句を使用した箇所に下線を引くこと。

指定語句：一次產品、交易条件

政治・経済の問題は次のページに続く。

2 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～9）に答えよ。（配点 20点）

日本国憲法は、国家権力を立法、行政、司法に分けて、立法権を国会に、行政権を内閣に、司法権を裁判所に与える三権分立制を採用している。

立法権を行使する国会について、日本国憲法は、「国会は、國權の **1** であつて、國の唯一^④の立法機關である」と定めている。国会は衆議院と参議院で構成され、法案は両院で審議される。また、国会の権限は立法権にとどまらず、条約の承認権や憲法改正の発議権など多岐にわたる。^⑤

次に、国会が定めた法律に基づいて行政権を行使するのが内閣であり、日本国憲法でも「行政権は、内閣に属する」と規定されている。内閣はその首長たる内閣総理大臣と国务大臣で構成され、内閣が国会の信任に基づいて存立するという **2** 制の仕組みがとられている。したがって、内閣が国会の信任を失った場合、内閣は総辞職するか、または衆議院を解散して国民の信を問わなければならぬ。

さらに、司法権を行使するのが裁判所である。裁判は公正かつ慎重に行われなければならないため、他の国家機関からの干渉や圧力を受けることがないようにする仕組みが必要である。日本国憲法は、「すべて裁判官は、その良心に従ひ独立してその職権を行ひ、この憲法及び法律にのみ拘束される」と裁判官の職権の独立を宣言するとともに、裁判が適切に行われているかどうかを主権者である国民が監視できるように、裁判公開の原則を定めている。

日本国憲法が制定されてから約70年が過ぎ、現実の政治過程においては、憲法の想定する統治機構のあり方とは異なる現象が見られるようになった。たとえば、法律案の作成など政策立案において中央省庁の官僚が大きくかかわるなど、行政権優位の現象が見られる。こうしたなかで、行政権の拡大^⑥に歯止めをかけるための行政改革や国会の審議を活性化するための改革が行われてきている。また、司法制度においても市民の声を反映させるための取組みが進められてきた。しかし、依然として課題^⑦は山積しており、さらなる改革への取組みが期待されている。

問1 文章中の空欄 **1** ・ **2** に入れるのに最も適当な語句をそれぞれ答えよ。

問2 下線部④に関連して、日本国憲法は、国会以外の機関に対して例外的に立法を認めている。日本国憲法の第94条で認められている、地方公共団体が定める法規を何というか。漢字2字で答えよ。

問3 下線部⑥に関連して、次の文章中の空欄 **3** ・ **4** に入れるのに最も適当な語句をそれぞれ答えよ。

日本国憲法の第96条は、「この憲法の改正は、各議院の総議員の **3** 以上の賛成で、国會が、これを発議し、國民に提案してその承認を経なければならない。この承認には、特別の國民投票又は國会の定める選挙の際行はれる投票において、その **4** の賛成を必要とする」と規定している。

問4 下線部⑦に関連して、内閣の権能として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 予算の作成 ② 恩赦の決定 ③ 国政に関する調査 ④ 最高裁判所長官の指名

問5 下線部⑧に関連する次のア～ウの記述について正しいものにはTを、誤っているものにはFを、それぞれ所定の欄に記入せよ。

- ア 内閣総理大臣は国務大臣の任免権を有するが、罷免する場合には国会の同意が必要である。
イ 国務大臣の数は法律で定められており、現在、原則として10人以内とされている。
ウ 国務大臣は、すべて国会議員でなくてはならない。

問6 下線部⑨に関連して、日本の司法制度や司法の現状を説明した次の文章中の空欄 **A** ~ **E** に入れるのに最も適当な語句を、下の①～⑯のうちからそれぞれ一つずつ選び、番号で答えよ。

具体的な事件や争いに際して、法律を解釈・適用して法の支配を実現するのが司法権である。この司法権は日本国憲法では裁判所に属するとされ、それは大きく最高裁判所と **A** 裁判所に分かれる。また、大日本帝国憲法下で置かれていた軍法会議などの **B** 裁判所の設置は認められていない。

裁判は誤審を防ぐために慎重さが求められる。そのために同一事件につき原則として三回まで裁判を受けることができる。第一審の判決後にその判決を不服として上級裁判所に訴えることを **C** 、第二審の判決後にその判決を不服として上級裁判所に訴えることを **D** という。しかし、実際には無実の者が有罪判決を受け、罪に問われる **E** が後を絶たないことから、再発防止のための抜本的な取組みが課題となっている。

- ① 告訴 ② 再審 ③ 犯罪 ④ 未遂罪 ⑤ 調停
⑥ 事情判決 ⑦ 下級 ⑧ 地方 ⑨ 特別 ⑩ 高等
⑪ 上告 ⑫ 行政 ⑬ 原告 ⑭ 控訴 ⑮ 被告

問7 下線部⑩に関連して、国会は罷免の訴追を受けた裁判官を裁判するために、両議院の議員で構成する裁判所を設置することができる。この裁判所を何というか。

問8 下線部⑧に関連して、1990年代以降、日本で行われた国会改革や行政改革についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 行政手続法が改正されて、省庁などの行政機関が業界などに対して行ってきた行政指導が全面的に廃止された。
- ② 政治のあり方を官僚主導から政治家主導へと転換することをめざして、国務大臣に代わって官僚が答弁を行う政府委員制度が廃止された。
- ③ 国会の審議を活性化するため、国家基本政策委員会が設置され、党首討論（クエスチョン・タイム）制が設けられた。
- ④ 国民が行政を監視する仕組みを強化するために情報公開法が制定され、中央省庁が保有する行政文書の公開を請求することができるようになった。

問9 下線部⑨に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 2004年に法律が改正され、くじで選ばれた市民が検察官の不起訴処分の適否を判断する機関が起訴相当の議決をした後、検察官が不起訴処分を維持した場合、その機関が再審査を行い起訴すべき旨の議決をすることができるようになった。その機関を何というか。漢字5字で答えよ。
- (2) 司法への市民参加に関する次の文章中の空欄 5 ~ 7 に入れるのに最も適当な語句をそれぞれ答えよ。

裁判には専門的な知識が必要であり、職業裁判官がその職責を担うが、裁判に一般市民の参加を認めている国もある。たとえば、アメリカでは一般市民が職業裁判官から独立して有罪・無罪を判断する陪審制が採用され、フランスでは一般市民が職業裁判官とともに裁判をする5 制が採用されている。日本でも2009年から重大な6 事件の第一審に、衆議院議員の選挙権を有する一般市民の中から無作為に選出された7 が参加し、裁判官とともに事実認定だけでなく量刑の判断も行う7 制度が始まった。これによって、一般市民の感覚が裁判内容に反映され、市民の司法に対する理解が深まることなどが期待されている。

政治・経済の問題は次のページに続く。

3 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～8）に答えよ。（配点 20点）

第二次世界大戦後の日本では、**1** 年体制と呼ばれる政治状況の下で自由民主党（自民党）による長期政権が続いていたが、1990年代に入ると大きな転換点を迎えた。1993年に宮沢内閣に対する内閣不信任決議案が可決されて衆議院議員の総選挙が行われ、その結果、過半数の議席を得ることができなかった自民党は野に下り、非自民の7党1会派の連立による**2** 内閣が成立して政権交代が実現した。この政権は短命に終わったが、選挙制度や政治資金などについて重要な制度改革を行い、これを契機として、日本の政党政治の構造は大きく変化することになったのである。

1 年体制の下では、資本主義か社会主義か、自衛隊・日米安全保障条約に賛成か反対か、といった体制の選択が政治の争点となり、それが保守の政権与党と革新の野党とを分ける試金石であったが、現在では、そうした体制選択は選挙の重要な争点ではなくなっている。それに代わって、^(④) 福祉における負担と給付の関係、地方分権のあり方、将来のエネルギー政策といった国民生活にかかわる身近な問題が重要性を増している。**1** 年体制崩壊後に政党政治の構造が大きく変化した背景には、こうした争点をめぐる選択を適切に行うためには、新たな対立軸に基づいた二大政党制を実現し、政権交代可能な政治体制を確立することが必要であるという考え方があった。

しかし、^(⑤) その後の政党政治の展開は、必ずしもこのような期待に応えてきたとはいいがたい。そもそも、それぞれの政党の内部に対立する考え方方が混在しており、また、さまざまな争点の組合せを二つの対立する選択肢に集約するのは困難であるからである。このような状況の下で、政党間の対立は、^(⑥) 政策の是非をめぐる対立というよりも、政権の獲得をめぐる単なる権力闘争に終始している感が強い。さらに、マスメディアの「政局」に偏った報道などと相まって、政党間の政策論議はおろそかになり、各政党の候補者選択においても、政治的リーダーの育成という視点よりも、知名度があるか否かといった表面的な観点が重視されるようになっている。^(⑦) 既成政党に対する不信感が強まり、若者の投票率が低下したのも、こうした政党やマスメディアのあり方と無関係ではないだろう。

以上のような問題点を踏まえたとき、二大政党制がはたして現代の日本において最も有効な政治システムであるかどうかは検討を要する問題であるといえるだろう。政党の枠組みが流動化している現在、^(⑧) 憲法の規定する統治機構の機能を左右する政党のあり方やそれに影響を与える選挙制度を含めて、政治のあり方全体について国民的な議論を深めていく必要がある。

問1 文章中の空欄 **1** ・ **2** に入れるのに最も適当な数字・人名（姓のみでよい）を
それぞれ答えよ。

問2 下線部②に関連して、日本の衆議院議員比例代表選挙では各政党への議席配分方式としてドント方式が採用されている。次の表は、仮に定数6議席のブロックにおける各政党の得票数を示したものである。選挙の結果、B党が獲得した議席数を答えよ。

表 各政党の得票数

	A党	B党	C党	D党
得票数	10000	8000	5000	3000

問3 下線部⑤に関連して、日本の選挙や政治資金についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 公職選挙法は、候補者が有権者の家を訪問して、自己への投票を依頼する行為を認めている。
- ② 候補者の親族などが選挙違反で一定以上の刑に処せられた場合、候補者の当選が無効となる連座制が採用されている。
- ③ 政党助成法は、一定の要件を満たした政党に対して、所属する国会議員数や直近の国政選挙における得票数に応じて政党交付金を交付する制度を設けている。
- ④ 政治資金規正法は、企業や団体が政治家個人や政治家の資金管理団体に対して政治献金を行うことを禁止している。

問4 下線部⑥に関連して、(ア)1989年に消費税が導入されたときの内閣と、(イ)1997年に消費税の税率が5%に引き上げられたときの内閣の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① (ア) 竹下内閣 (イ) 佐藤内閣
- ② (ア) 竹下内閣 (イ) 橋本内閣
- ③ (ア) 田中内閣 (イ) 佐藤内閣
- ④ (ア) 田中内閣 (イ) 橋本内閣

問5 下線部⑦に関連して、近年の国政選挙についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 2012年の衆議院議員総選挙の結果、自由民主党は単独で過半数の議席を獲得することができなかったため、民主党との連立政権を樹立した。
- ② 2012年の衆議院議員総選挙に関して、最高裁判所は、公職選挙法の衆議院議員定数配分規定を日本国憲法に違反するとして、選挙のやり直しを命じた。
- ③ 2013年の参議院議員通常選挙では、インターネットを利用した投票が認められるようになった。
- ④ 2013年の参議院議員通常選挙の結果、参議院議員の過半数を与党議員が占めるようになり、「衆参のねじれ」が解消した。

問6 下線部⑥に関連して、政策決定に影響力をもつ圧力団体についての次の文章中の空欄

A · B に入れるのに最も適当な語句をそれぞれ答えよ。ただし、 B はカタカナで答えよ。

現代社会では、多くの圧力団体が活動し、政治に影響を与えている。圧力団体とは、行政機関や議員などに働きかけて政策の決定に影響を与え、自己の特殊利益の実現をめざそうとする利益団体をいう。圧力団体には、日本経団連などの経営者団体、日本最大のナショナルセンター（労働組合の全国的な中央組織）である A などの労働者団体、日本医師会や全農（全国農業協同組合連合会）などの職能団体がある。

アメリカでは、圧力団体の代理人として政治過程に影響力を行使している人は B と呼ばれ、法律で B の活動範囲を定め、活動内容の登録と報告を義務づけている。

問7 下線部⑦に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 特定の支持政党をもたない有権者層を何と呼ぶか。
- (2) マスメディアやインターネットなどの情報を正しく判断するために必要とされる、情報を主体的に選択・評価し活用することができる能力を何と呼ぶか。

問8 下線部⑧の選挙制度に関する次の文章中の空欄 C · D に入れるのに最も適当な語句をそれぞれ答えよ。

選挙制度は、有権者のうち多数派の代表を選出する制度と、少数派の代表も選出することができる制度の二つに分けることができる。前者の選挙制度としては、イギリスやアメリカの下院議員選挙で採用されている C 選挙区制がある。また、後者の選挙制度としては、ドイツの連邦議会議員選挙で採用されている D 制や第二次世界大戦後の日本の衆議院議員選挙で長い間採用されていた大選挙区制の一一種である中選挙区制がある。

政治・経済の問題は次のページに続く。

4 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～10）に答えよ。（配点 20点）

戦後の国際経済の課題は自由貿易体制の実現にあった。近年、保護貿易主義の復権やリージョナリズム（地域主義）^④の台頭などが一部では見られるものの、国際社会は、自由貿易体制の実現に向けて確実に成果を上げてきた。ただし、金融や貿易の自由化^⑤が進み、各国経済の相互依存関係が深まるにつれ、さまざまな問題が生じるようになった。

たとえば、1990年代以降、世界市場において金融の自由化が進展したことを受け、南米やアジアの国々で相次いで通貨危機が発生した。外貨資金が急激に流出したことによる国際収支^⑥の悪化が主な原因であった。通貨危機の影響は2000年代初めまで続いたが、その後収束した。しかし2000年代半ば以降になると、次は欧米先進国を中心に経済状況の悪化が見られるようになった。アメリカでは2008年に「100年に一度」といわれる大規模な金融危機が発生した。これはサブプライム・ローン問題に端を発して、アメリカの大手金融機関が破たんしたいわゆる 1 を直接のきっかけとするものである。住宅ローンの焦げ付きの発生をきっかけとして、多くの金融機関の損失が拡大し、世界各国の保険会社、証券会社や銀行などが経営破たんに追い込まれ、世界的な金融危機となった。

E U（欧洲連合）、なかでもユーロ圏諸国においては、まずギリシアが財政危機に陥った。ユーロ^⑦の導入に伴って、各国から低金利で融資を受けていたギリシアは、その後も景気が回復せず、国債の償還が不可能な状態に陥ったのであった。この状況を受けて、I M F（国際通貨基金）^⑧は緊急融資を決定し、E Uも欧州安定メカニズム（E S M）を設立し、支援基金を用意する仕組みを作った。その後も、アイルランドやポルトガルなどが財政危機に陥り、ユーロ圏諸国では深刻な景気低迷が続いている。

日本もまた、1 の影響によって輸出の落ち込みなどから景気が大幅に悪化し、2008年度には経済成長率がマイナスに落ち込んだ。こうした状況を改善するために、2012年に誕生した第二次安倍内閣が行った景気刺激策の結果、為替レート^⑨は円安に傾き、今後の輸出回復が期待されている。10

以上のように、各国の経済が相互に影響し合う状況がより一層強まると、ある国で起きた危機がその国を超えて広まっていく危険性も大きくなる。自由貿易体制の実現は常に諸刃の剣なのである。こうした問題に対処するためには、各国は自国の利益だけを考えるのではなく、貿易相手国の経済状況^⑩なども考慮しつつ、国際社会全体の利益の増進に努めなければならない。

問1 文章中の空欄 1 に入れるのに最も適当な語句を、カタカナで答えよ。

問2 下線部④に関連して、イギリスの経済学者リカードは国際分業の必要性を唱え、各国が比較優位にある商品の生産に特化して国際分業を行えば、各国の経済的利益は増進すると考えた。このリカードの考えを何というか。漢字6字で答えよ。

問3 下線部⑥に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 地域的経済統合に関する次のア～ウの記述について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選び、番号で答えよ。

ア AFTAはASEAN諸国と日本からなる自由貿易地域であり、中国や韓国の参加が今後の課題となっている。

イ NAFTAはアメリカ、カナダ、メキシコの3か国による自由貿易協定であり、近年、通貨統合を実現した。

ウ MERCOSURはブラジル、アルゼンチン、パラグアイ、ウルグアイの間で発足した関税同盟であり、近年ペネズエラが正式に加盟した。

- ① ア 正 イ 正 ウ 正
- ② ア 正 イ 正 ウ 誤
- ③ ア 正 イ 誤 ウ 正
- ④ ア 正 イ 誤 ウ 誤
- ⑤ ア 誤 イ 正 ウ 正
- ⑥ ア 誤 イ 正 ウ 誤
- ⑦ ア 誤 イ 誤 ウ 正
- ⑧ ア 誤 イ 誤 ウ 誤

- (2) 2006年に、シンガポール、ブルネイ、チリ、ニュージーランドの間で発効した協定を原型とし、その後アメリカやオーストラリアそして日本などが交渉に参加するようになった経済連携協定を何というか。アルファベット3字で答えよ。

問4 下線部⑥に関連して、WTO（世界貿易機関）に関する記述として適当でないものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 常設の国際機関として発足した。
- ② 一般特恵関税制度を認めている。
- ③ サービス貿易の自由化も対象としている。
- ④ 知的財産権の保護をめざしている。
- ⑤ 中国やロシアの加盟が課題となっている。

問 5 下線部④に関連して、次の表は、ある年の日本の国際収支の内訳を示したものである。表中の空欄 **A** に入る数字を答えよ。

項目	額（兆円）
経常収支	3.2
貿易収支	A
サービス収支	-3.5
第一次所得収支	16.5
第二次所得収支	-1.0
資本移転等収支	-0.7
金融収支	-1.6
誤差脱漏	-4.1

(注) 2014年1月から変更された国際収支の新基準では、旧基準の所得収支は第一次所得収支に、経常移転収支は第二次所得収支に、その他資本収支は資本移転等収支に、投資収支と外貨準備増減は統合されて金融収支に、それぞれ変更された。

(資料)『日本国勢団会 2014/15』(公益財団法人 矢野恒太記念会)により作成。

問 6 下線部④に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) ヨーロッパにおける経済統合の歩みについての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。
- ① E C S C (欧洲石炭鉄鋼共同体)と E E C (欧洲經濟共同体)、E U R A T O M (欧洲原子力共同体)の執行機関の統合によって、E C (欧洲共同体)が誕生した。
- ② E C の原加盟国はイギリス、フランス、西ドイツ、イタリア、ベルギー、オランダ、ルクセンブルクの7か国であった。
- ③ E U では、ユーロ圏諸国の政策金利の決定や外貨準備の保有及び管理を行う E C B (欧洲中央銀行)が設置されている。
- ④ 2007年に採択された里斯ボン条約に基づいて、E U に大統領 (欧洲理事会常任議長)と外相 (外務・安全保障政策上級代表)のポストが新設された。
- (2) E U 加盟国のうち、2014年1月1日に新たにユーロを導入した国を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。
- ① スペイン ② ポルトガル ③ ラトビア ④ ロシア

問7 下線部⑦に関連して、IMFの設立やその後の動向を説明した次の文章中の空欄 B に最も適当な語句を、それぞれカタカナで答えよ。

C に入れるのに最も適当な語句を、それぞれカタカナで答えよ。

1944年の B 協定に基づいて、第二次世界大戦後、IMFとIBRD（国際復興開発銀行）が発足した。同協定の下では、当初、ドルを基軸通貨とした固定為替相場制が採用されていたが、その後1960年代から70年代にかけて起きたドル不安・ドル危機により、1973年に主要国は変動為替相場制へと移行した。変動為替相場制は、1976年にジャマイカの首都である

C で開催されたIMF暫定委員会で正式承認されることになった。

問8 下線部⑧に関連して、第二次安倍内閣は、日本経済の再生とデフレ脱却を図ることを優先課題に位置づけ、そのために打ち出した「三本の矢」を柱とする経済政策は、アベノミクスと呼ばれている。この「三本の矢」に当てはまる政策として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 日本銀行に対して大胆な金融緩和を求める。
- ② 公共事業費を積み上げて、機動的な財政出動を行う。
- ③ 産業競争力の強化や新産業の創出のための規制緩和を行う。
- ④ マネタリーベース（資金供給量）を減らし、物価の上昇を抑える。

問9 下線部⑨に関連して、変動為替相場制の下での為替レートの動きについての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 国内物価の上昇は、自国通貨の為替レートを上昇させる傾向がある。
- ② 対外投資の拡大は、自国通貨の為替レートを上昇させる傾向がある。
- ③ 国内金利の低下は、自国通貨の為替レートを下落させる傾向がある。
- ④ 経常収支の黒字は、自国通貨の為替レートを下落させる傾向がある。

問10 下線部⑩に関連して、開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することで、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立をめざそうという考え方や運動を何というか。その名称を、カタカナで答えよ。

5 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～10）に答えよ。（配点 20点）

日本国憲法には、社会権として、生存権・教育を受ける権利・労働基本権が規定されている。このうち、生存権を具体的に保障するために整備されているのが、各種の社会保障制度である。この制度は、公的扶助・社会保険に、社会福祉と 1 を加えた四つの柱から成り立っている。教育を受ける権利に関しては、教育の目的や理念を定めた法律として 2 法が1947年に制定された。また、労働基本権に関連して、労働組合法・労働関係調整法・労働基準法からなる労働三法をはじめとする各種の労働にかかる法律が制定されている。しかし近年、こうした社会保障制度や労働法制についてでは、大きな曲がり角にあることが指摘されている。

まず、社会保障制度については、少子高齢化の急速な進展による財政の逼迫化が、深刻な問題となっている。日本の社会保障給付費は増加の一途をたどっており、たとえば、1970年度の社会保障給付費の対国民所得(N I)比はおよそ A % にすぎなかったが、2010年度にはおよそ B % にも達しており、その額は C 兆円を超えるに至った。また、給付の内訳を見ると、かつては D への給付額のほうが E への給付額よりも多かったが、1980年代初頭からは逆転している。こうした状況のなか、政府は社会保障給付費の圧縮策を打ち出すとともに、最近も「社会保障と税の一体改革」の一環として消費税率の引上げを実施した。だが、こうした施策に対しては、いわゆる福祉政策の後退をもたらすのではないかという懸念の声もあがっている。また、労働法制については、1980年代頃から雇用にかかる規制の緩和が進められてきており、これがバブル崩壊後に活性化した企業のリストラ策とも相まって、不安定な雇用を増加させたとの声もある。実際にも、たとえば、「働く貧困層」を意味する 3 と呼ばれる人々の存在が、大きな社会問題としてクローズアップされてきた。

「格差社会」という言葉をよく聞くようになってから、すでに久しい。また、今のところは雇用や健康の面で大きな問題を抱えることなく生活を送っている人であっても、楽観を許さない昨今の経済・社会情勢のなかにあっては、いつ何時^{なんどき}不安定な生活に陥らないとも限らない。こうした状況下にあって、社会保障制度や労働者保護立法が果たすべき役割は重要だが、すでに見たように、これらを取りまく問題や課題はむしろ増加している。すべての人が安心して人間らしい生活を送れる社会の実現に向けた制度設計と改革の実現が求められている。

問1 文章中の空欄 1 ~ 3 に入れるのに最も適当な語句をそれぞれ答えよ。ただし、3 はカタカナで答えよ。

問2 文章中の空欄 **A** ~ **E** に入る数字・語句の組合せとして正しいものを、次の①～⑧のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① A 6 B 30 C 50 D 年金 E 医療
- ② A 6 B 30 C 50 D 医療 E 年金
- ③ A 6 B 30 C 100 D 年金 E 医療
- ④ A 6 B 30 C 100 D 医療 E 年金
- ⑤ A 12 B 60 C 50 D 年金 E 医療
- ⑥ A 12 B 60 C 50 D 医療 E 年金
- ⑦ A 12 B 60 C 100 D 年金 E 医療
- ⑧ A 12 B 60 C 100 D 医療 E 年金

問3 下線部④に関連して、「ゆりかごから墓場まで」というスローガンで知られるイギリス社会保障制度の基礎となったもので、1942年に公表された社会保障制度に関する報告書は、それをとりまとめた人物の名前にちなんで、一般に何と呼ばれるか。

問4 下線部⑤の公的扶助と社会保険について、財源という観点からの両者の違いを、50字以内で説明せよ。

問5 下線部⑤に関連して、日本の労働組合をめぐる状況や労働組合法の規定について次のア～ウの記述のうち、適当なものを過不足なくすべて選び、その記号を答えよ。

- ア 日本の労働組合はすべてが企業別組合であり、雇用形態にかかわりなく企業の枠を越えて個人で加入できる労働組合は存在しない。
- イ 労働組合法は、労働組合に対して企業が資金援助をしなければならないことを定めている。
- ウ 2010年以降の労働組合の推定組織率は、2割を下回る状態が続いている。

問6 下線部⑥に関連して、次の文章中の空欄 **4** ~ **6** に入れるのに最も適当な数字をそれぞれ答えよ。

日本の現行の労働基準法は、労働時間の上限を1日 **4** 時間・1週 **5** 時間と規定している。ただし、「**6** 協定」と通称される労使協定が締結されている場合には、この時間を超えて働くことが可能となっている。ただしその場合には、割増賃金を労働者に支払わなければならない。

問7 下線部⑥に関連して、日本の福祉政策やその現状についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

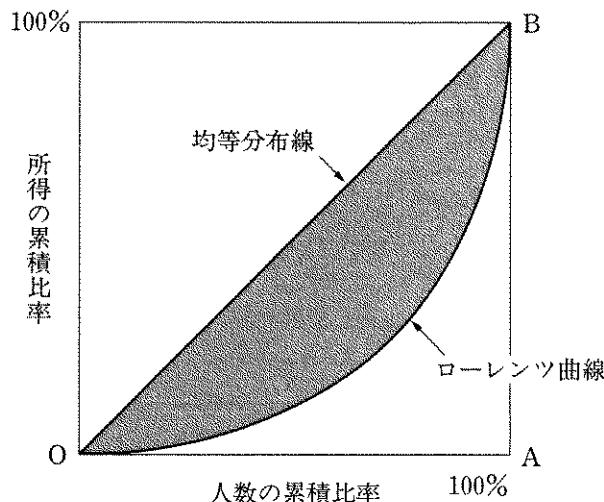
- ① 地方自治体以外が保育所を運営することは禁止されているので、保育所に入所できないいわゆる待機児童の問題が解消されていない。
- ② 生活保護受給世帯数は、バブル崩壊以降は上昇傾向にあるものの、現在のその数は1960年代に比べれば大幅に減少している。
- ③ 介護保険制度に基づいて介護サービスを利用するためには、介護・支援が必要であるという認定を公的機関から受けなければならない。
- ④ 障害者自立支援法が廃止されたことで、障害者が福祉サービスを利用する際に利用料の一部を自己負担する必要がなくなった。

問8 下線部⑦に関連して、事業会社と雇用契約を結び、その事業会社の業務命令によって他の会社で働くという雇用（勤務）形態は、1985年に制定された「ある法律」で認められるようになり、その対象となる業務はその後の法改正とともに徐々に拡大されるようになった。この「ある法律」を答えよ。

問9 下線部⑧に関連して、所得や資産の格差を測る方法の一つに、ローレンツ曲線がある。これは下の図のように、最低所得者から最高所得者へ順に並べた場合の人数の累積比率を横軸にとり、それらの人々の所得の累積比率を縦軸にとることで、所得分布の状態を示そうというものである。所得が完全に均等に分配されているならば、ローレンツ曲線は原点Oを通る傾き1の直線（均等分布線）に一致し、不均等であれば均等分布線から右下へと張り出す曲線となり、その張り出し方が大きいほど不均等である度合いが大きいことを示している。この曲線をもとに格差の大きさを数値化したものがジニ係数である。これは、図中の三角形OABの面積に占める、ローレンツ曲線と均等分布線とで囲まれる部分（網かけ部分）の面積の割合で示される。すなわち、

$$\text{ジニ係数} = \frac{\text{網かけ部分の面積}}{\text{三角形OABの面積}}$$

である。このことを前提に、ジニ係数についての記述として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。



- ① ジニ係数の最小値は-1である。
- ② ジニ係数の数値が小さいほど、所得格差の度合いは大きい。
- ③ 所得が完全に均等に分配されれば、ジニ係数の値は0となる。
- ④ 所得分布が最も不均等な状態であれば、ジニ係数の値は1を超える。

問10 下線部⑥に関連して、アメリカで1935年に制定された、労働者の権利擁護や不当労働行為の禁止などを定めた法律の名称を答えよ。

倫理

1 次の文章を読み、後の問い合わせ（問1～9）に答えよ。（配点 24点）

「お金は、たくさんあったほうが幸せだ」と考える人は少なくないだろう。そして、ともすれば、多くの人が「幸せ」になるためのお金を求めて、他の様々な大切なことを犠牲にしてしまっているのかもしれない。けれども、そうしてより大きな富を手にすることが、そのまま人間の幸福につながる^④と考えてよいものだろうか。

古代ギリシアの哲学者ソクラテスは、富はそれをもつ人間に徳があるかどうかによって人間を幸福^⑤にも不幸にもすると説いた。つまり彼は、手にした富そのものの多寡によって人間の幸福の程度が決まるのではないと考えていたのである。儒家の祖とされる孔子は、「不義にして富み且つ貴きは、我れに於いて浮雲の如し」と説き、不誠実な方法で得られた富を、不安定で^⑥偽^⑦いものと捉えていた。このように、ソクラテスや孔子は、富の追求それ自体が自己目的化すれば、仮に大きな富が得られたとしても、それは人間の幸福に直結するものではないと考えていたのである。

キリスト教やイスラームにおいても、度を超えた富の追求はむしろ本来歩むべき信仰の道を誤らせるものであると説かれる。例えば『聖書』によれば、イエスは、人間による富の追求に多くの警告を発しており、そのなかには「金持ちが神の国に入るよりも、らくだが針の穴を通るほうがまだ易しい」という痛烈なものもある。また、イスラームの聖典『クルアーン』にも、「ええ呪われろ、……宝を山と貯めこんで、暇さえあれば銭勘定、これだけあればもう不老不死と思ってか」といった、富の追求を戒める神からの厳しい警告が記されている。

他方、仏教においては、元来、富を追求する方法や程度によって容認されるものと容認されないものがあるわけではなく、富の追求そのものが一切否定される。なぜなら仏教は、人間の心に巣食うあらゆる煩惱が滅却された境地に幸福を求める教えであり、富を欲する心のあり方それ自体が否定的に捉えられているからである。

こうして見えてくると、多くの思想家や宗教は、富を得ることが人間に幸福をもたらすとは考えていないことがわかる。これを今日の経済社会の現実から乖離した教説として捉える向きもあるかもしれないが、むしろ富の追求に目を奪われがちな私たちが、富とは切り離して幸福それ自体の意味を考える重要なヒントになると考へてもよいのではないだろうか。

問1 下線部④に関連して、ヘレニズム期の思想家であるエピクロスは、人間の幸福は、心身の苦痛や死の恐怖にわずらわされない魂の永続的な平安、すなわち 1 に至ることで得られるとした。空欄 1 に入れるのに最も適当な語句を、カタカナで答えよ。

問2 下線部⑤に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 古代ギリシアの自然哲学者に関する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① タレスは、世界の成り立ちを神々の行為と結びつけて合理的に説明したことから「西洋哲学の祖」と呼ばれる。
- ② ヘラクレイトスは、世界は絶えず変化しながら、燃えさかる火が一つのまとまった形をとるよう、調和した秩序を保っていると説いた。
- ③ デモクリトスは、世界はそれ以上分割することができない無数の原子（アトム）と空虚（ケノン）から構成されていると説いた。
- ④ ピュタゴラスは、世界の秩序の根拠を数に求め、世界には数的な比に基づく調和があると考えた。

(2) 古代ギリシアにおいて、普遍的真理の存在を否定する相対主義の立場から、「人間は万物の尺度である」と説いた代表的ソフィストは誰か。

問3 下線部⑥に関連して、次のア～ウは、ソクラテスに関する記述である。その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ア 理性を有する点で人間はみな平等であり、ポリスに縛られることのないコスモポリテス（世界市民）として生きることが、人間の理想であると説いた。
- イ 人々を真の知へと導くために、知者としての自覚をもって自らが有する知識を相手の質問に応じる形で伝授する方法、すなわち魂の助産術を実践した。
- ウ 人間はアレティー（徳）が何であるかを知ったとしても、必ずしも正しく行動するわけではないと説いた。

- ① ア 正 イ 正 ウ 正
- ② ア 正 イ 正 ウ 誤
- ③ ア 正 イ 誤 ウ 正
- ④ ア 正 イ 誤 ウ 誤
- ⑤ ア 誤 イ 正 ウ 正
- ⑥ ア 誤 イ 正 ウ 誤
- ⑦ ア 誤 イ 誤 ウ 正
- ⑧ ア 誤 イ 誤 ウ 誤

問4 下線部④に関連して、次の(1)～(3)に答えよ。

- (1) 儒家の思想に関する次の文章中の空欄 **A** ・ **B** に入る語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、番号で答えよ。

儒家の思想においては、「仁」の徳が重視される。孔子は、「仁」の中核をなす精神として、まごころや他者への思いやりを意味する **A** の重要性を繰り返し強調している。また孟子は、人が生来有する、他人の不幸を見過ごすことができない **B** の心を養い育てていくことにより「仁」の徳が身につくとしている。

- ① A 忠恕 B 恰好
- ② A 忠恕 B 羞恥
- ③ A 浩然の氣 B 辞讓
- ④ A 浩然の氣 B 恰好
- ⑤ A 愛敬 B 羞恥
- ⑥ A 愛敬 B 辞讓

- (2) 老子による儒家思想に対する批判についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 為政者の徳によって民衆を治めるべきだとする儒家の説を批判し、為政者は報奨や刑罰により人心を統御しなければならないと說いた。
- ② 人間の本性は善であるとする儒家の説を批判し、人間の本性は利己的であるから、これを礼によって矯正することが重要であると說いた。
- ③ 仁や義などの徳目を強調する儒家の説を批判し、そうした人為的な規範ではなくありのままの自然の道に従うことが重要であると說いた。
- ④ 血縁を重視する儒家の愛を差別的な「別愛」と呼んで批判し、人々を差別しない平等な「兼愛」を重視すべきであると說いた。

- (3) 朱子学では、心をつねに集中させて、情欲に動かされることなく、万物を貫く理法をきわめること、すなわち **2** が重視される。空欄 **2** に入れるのに最も適当な語句を、漢字4字で答えよ。

問5 下線部⑥に関連して、次のア～ウは、それぞれ誰についての記述であるか。その組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、番号で答えよ。

ア 北アフリカに生まれ、様々な思想を遍歴したのちキリスト教に回心した人物。生まれながらに罪を負っている人間が救われるのは神の恩寵によってのみであると考え、神の恩寵を媒介する教会こそが神の国の代理人であると説いた。

イ ユダヤ教の厳格な律法主義者としてキリスト教徒の迫害に加わっていたが、あるとき復活したイエスの声を聞くという宗教的体験を経てキリスト教へと回心した人物。回心したのち、イエスの教えを地中海世界に広めることに力を尽くした。

ウ イスラーム世界を経由してヨーロッパに伝えられたアリストテレスの哲学を取り入れて、キリスト教の教義を体系化した人物。人間の理性に基づく真理の探求は神が創造した自然の秩序の探求にはかならないと説き、信仰の優位を前提として理性と信仰の調和を図った。

- | | | |
|---------------|-------------|-------------|
| ① ア トマス・アクィナス | イ アウグスティヌス | ウ パウロ |
| ② ア トマス・アクィナス | イ パウロ | ウ アウグスティヌス |
| ③ ア パウロ | イ トマス・アクィナス | ウ アウグスティヌス |
| ④ ア パウロ | イ アウグスティヌス | ウ トマス・アクィナス |
| ⑤ ア アウグスティヌス | イ パウロ | ウ トマス・アクィナス |
| ⑥ ア アウグスティヌス | イ トマス・アクィナス | ウ パウロ |

問6 下線部⑥に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) イスラームに関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① アラブ民族だけが神から救済を約束された特別な民族であるという選民思想が強調される。
- ② 神の意志を人間に伝えたムハンマドは、人類を救済するメシアとして遣わされた神の子であると考えられている。
- ③ 神の前にすべての信徒は平等であるということが強調され、一般の信徒から区別された、神に仕える聖職者の存在は否定される。
- ④ 『クルアーン』では、キリスト教の聖典である『聖書』は、偽りの神を信奉する書と見なされ、排撃すべき対象とされる。

(2) イスラーム教徒に義務づけられた宗教的実践である「五行」のうち、貧者などの救済を目的として富む者が資産に応じた施しをすることを何というか。

問 7 下線部⑧に関連して、『旧約聖書』の「出エジプト記」によれば、シナイ山において神はイスラエル人の宗教的指導者に十戒を授けたとされる。神から十戒を授かったとされるこの人物は誰か。

問 8 下線部⑩に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 仏教の根本的な教えの一つに、万物は相互に依存して存在しており、それ自体が独立して存在するものはないという 3 の法がある。空欄 3 に入れるのに最も適当な語句を、漢字2字で答えよ。
- (2) ブッダの説く慈悲の精神について、「樂」と「苦」という二つの語句を用いて、70字以内で説明せよ。

問 9 下線部⑪に関連して、大乗仏教の思想家であるアサンガ（無着）やヴァスバンドゥ（世親）は、あらゆる事物は心の働きの所産であって、いかなるものも実在してはいないとする思想を説いた。この思想を何というか。漢字2字で答えよ。

倫理の問題は次のページに続く。

2 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～9）に答えよ。（配点 26点）

日本の近代化は、西洋化を志向して進められた。江戸幕府が倒れた後に成立した明治政府は「富国強兵」とともに「文明開化」をスローガンとして西洋文化の導入を進め、条約改正のために鹿鳴館で舞踏会を催すなど極端な **A** に走った。民間でも、明六社に結集した同人たちが、西洋の学術用語を翻訳して日本に根づかせるなど、西洋近代の文化や思想を紹介して国民の啓蒙に努めた。さらに、藩閥政治に対して異議を唱えた自由民権運動も、代表的な思想家の **1** がルソーの『社会契約論』を『民約訳解』として翻訳したように、西洋の政治思想を主要な思想的基盤としていた。

このように政府も民間もいっせいに西洋化を志向しはじめると、その反動として「反西洋」の思想を説いたり、「日本」を強調する思想を説いたりする者も見られるようになった。例えば徳富蘇峰は、政府主導の官僚的な **A** を批判して **B** を説き、民衆による自主的な近代化を主張した。また、雑誌『日本人』を創刊した三宅雪嶺や志賀重昂、新聞『日本』を発刊した陸羯南も、**A** に反発する点で共通する立場に立っていた。

やがて大正デモクラシーの時代を経て、西洋志向一辺倒の風潮とは一線を画す思想のなかに、異なった二つの潮流が見られるようになった。一つは、日本や東洋の伝統を再発見し、そのなかから、西洋への反発にとどまらない新しい思想や実践を生み出すという試みだった。民俗学を文学に応用し、「まれびと」と人々との交流に文学や芸能の起源を見いだした **2** の思想も、このような背景をもっていた。もう一つは、反西洋の立場からナショナリズムへの傾斜を強め、日本固有の伝統を贊美しながら対外侵略を支えていく思想だった。とくに後者は民主主義や社会主義に対抗して **C** を生み、昭和に入ると北一輝の『日本改造法案大綱』などを通じて軍部や右翼に強い影響を与えて、2・26事件などのクーデタや、戦争を遂行するための国家総動員体制に結びついていった。

このように、西洋的価値観の否定と日本固有の社会や文化への極端な傾倒が、戦争や全体主義を生み出したことへの反省から、第二次世界大戦になると外来文化を積極的に取り入れてきた日本の精神風土に注目する見解が生まれた。例えば加藤周一は日本文化を「雑種文化」と呼び、日本と西洋という二つの要素が深いところで結びついているという事実に積極的な価値を見いだしていくべきだと主張した。ここには、西洋化か日本化かという二者択一的な考え方や、日本固有の伝統を過剰に讃美する思想を相対化することによって、外来文化を積極的に取り入れて自らの文化に融合させてきた日本文化の特徴を客観的に捉えようとする志向を見てとることができるだろう。

問1 文章中の空欄 **A** ~ **C** に入れるのに最も適当な語句を、次の①~⑦のうちからそれぞれ一つずつ選び、番号で答えよ。

- ① 無教会主義
- ② 超国家主義
- ③ 平民主義
- ④ 個人主義
- ⑤ 欧化主義
- ⑥ 民本主義
- ⑦ 無政府主義

問2 文章中の空欄 **1** · **2** に入れるのに最も適当な人物名をそれぞれ答えよ。

問3 下線部④に関連して、幕末の思想家についての記述として最も適当なものを、次の①~④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 吉田松陰は、人々は藩の枠のなかで主君に忠誠を誓うべきだという「一君万民論」を唱え、長州藩主を弾圧した幕府を倒すべきだと主張した。
- ② 佐久間象山は、中国や西洋の学問の影響を受けない日本古来の科学技術こそ、すぐれた内容をもつものだと考えた。
- ③ 渡辺崑山は尚歎会に参加し、西洋の科学技術の優秀さを説き、鎖国政策を批判したため、幕府から弾圧された。
- ④ 大塩平八郎は知行合一を説く朱子学の立場から、飢餓の続く厳しい社会情勢のなかだからこそ人々は行動を慎んで幕府を支えるべきだと說いた。

問4 下線部⑤に関連して、明治時代には、江戸時代に禁教だったキリスト教の信仰も解禁された。これについて、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) キリスト者として知られる内村鑑三が、自らの生涯をささげようとした「二つのJ」とは、何と何か。
- (2) 個人主義とキリスト教的人道主義の立場から文学や芸術にかかわる運動を開いた武者小路実篤や有島武郎などは、彼らが集った文芸雑誌の題名にちなんで何派と呼ばれるか。

問5 下線部⑥についての記述として誤っているものを、次の①~④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 福沢諭吉は、「一身独立して一国独立す」と述べるとともに、晩年まで富国強兵論を批判してアジア諸国との連帶を主張した。
- ② 西周は、『百一新論』などで西洋の学問を紹介し、「演繹」「帰納」など多くの哲学用語を考案した。
- ③ 森有礼は、伝統社会に見られた一夫多妻制を批判し、近代的な婚姻形態として一夫一婦制を主張した。
- ④ 中村正直は、ミルの『自由論』を翻訳するなど、西洋の自由主義や功利主義の思想の紹介に努めた。

問6 下線部④に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) この時期に西光万吉らによって被差別部落の解放をめざして結成された全国組織を答えよ。
- (2) この時期に平塚らいでうらが女性解放をめざして創刊した文芸雑誌を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。
① 『青鞆』 ② 『舞姫』 ③ 『明星』 ④ 『若菜集』

問7 下線部④のような試みを実践・提唱した人物の著作から引用した次のア～ウの文章（一部、表記を改めている）を読んで、それぞれの著者名を下の①～⑧のうちから一つずつ選び、番号で答えよ。

ア 主觀客觀の対立は我々の思惟の要求より出でくるので、直接経験の事実ではない。直接経験の上に於ては唯独立自全の一事實あるのみである、見る主觀もなければ見らるべき客觀もない。

イ 人間は、個として現われつつ全体を表現する。その個は主体的存在から抽離することによって肉体となり得るような、従って肉体に対する主觀的自我となりうるような個であり、その全体はかくの如き個の共同態として、その主体的存在から抽離するときに、客觀的な形成物としての社会となり、従ってまた主觀的自我の間の相互作用となり得るような全体である。

ウ わが邦には限らず、この口承の文芸が孤立していた国、すなわちその隣にある手承眼承の本格文芸と、手を繋いで歩んでいなかった国などは一つもない。……まず第一に伝承の口と文字とが、いかなる関係をもっていたかを考えてみる。この新旧二様の文芸が、きちんと二通りに分れたのは近年の事であった。西洋の学者には一方を未開人の芸術、もしくは文明国内の特に教育に乏しい者のみが、もてはやすところの歌や説話の類とし、他の方を新らしい学問に恵まれた優雅階級のみの産物であるかのごとく、解説している人もあるようだが、その定義は今とても事実と背馳している。

- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| ① 夏目漱石 | ② 西田幾多郎 | ③ 岡倉天心 | ④ 和辻哲郎 |
| ⑤ 幸徳秋水 | ⑥ 河上肇 | ⑦ 柳田國男 | ⑧ 田中正造 |

問8 下線部①に関連して、次の文章中の空欄 **D** ・ **E** に入る人物名・語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

『日本政治思想史研究』や『現代政治の思想と行動』などで知られる **D** は、戦前・戦中の日本の政治のあり方に「**E**」を見いだし、批判的な検討を加えた。そして彼は、日本が西洋近代の市民社会的な民主主義を真に実現するには、近代的な制度を支える自主独立の精神をそなえた個人を創造することが必要だと説いた。

- ① D 小林秀雄 E 諦念
- ② D 小林秀雄 E 無責任の体系
- ③ D 丸山真男 E 諦念
- ④ D 丸山真男 E 無責任の体系

問9 下線部⑧のように捉えられた日本文化の特徴の具体例として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① 住宅にソファやテーブルを置いた部屋があり、玄関で靴を脱いでそこに入る。
- ② 初詣に際して、神社も寺も区別せず同じように参拝する。はつとう
- ③ カレーライスやハンバーグが、家庭料理のメニューとして定着している。
- ④ ひな祭りには、庶民も朝廷の風俗を模した人形を飾る。

③ 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～13）に答えよ。（配点 26点）

自由とは何だろうか。ここでは自由を「意のままにならないもの」との関係から考えてみよう。

まず、自由には「意のままにならないもの」からの解放という意味がある。例えば、「空を自由に飛びたい」と思うとき、「意のままにならないもの」として認識されるのは重力の作用であったり人間の身体の構造であると考えられる。このような自然界における必然性だけにとどまらず、社会の規則や他者の存在が「意のままにならないもの」として立ちはだかることもある。人間は孤立しては生きていけないがゆえに、他者を必要とし、社会を形成する。ところが厄介なことに、自分が必要としたはずの社会や他者が自分の意のままにならないことに、いら立ちやわざらわしさを感じもする。それゆえ、人間は、他者の介入や不合理な社会制度から解放され、自律的な判断や決定が尊重される領域の確保に自由を感じる。このような意味での自由は、古典的な自由主義において重視されてきたタイプのものである。

しかし、このような意味での自由には、他者を自分の自由に対する一種の「障害物」と見なすという、それ自体倫理的に正当化しがたい要素が含まれている。そこで、この自由は、ちょうど障害物に対してそうするように、自分以外の他者から自由を奪い、力なくでも排除したいという不健全な欲望と隣接してもいる。功利主義の思想家ミルは、各人の自由は他人に危害を及ぼさない限り尊重されるべきである、とした。そのような他者への尊重が失われれば、自由な社会は自由を抑圧する社会へと転化しかねない危うさを内在させているのだ。

自由には「意のままにならないもの」との関係について別の側面がある。例えば、アスリートがフィールドで「自由に」躍動することができる原因是、身体の構造や自然法則といった意のままにならない必然性から解放されているからではない。むしろ、そのような必然性に習熟しているからこそ自由なのである。このことは、他者との関係にも当てはまるのではないか。ドイツ観念論は自由に関する思索を重ねることで発展していったが、その代表者であるヘーゲルは自由を「他の存在のもとにありながら自分自身であること」とした。自分の意のままになるわけではない他者との、相互承認的な関係性のなかにこそ、孤立のなかでは感じられないようなのびのびとした感覚を得る可能性が開けていく、という意味であろう。実際、豊かなコミュニケーションにおいて感じられる開放感を、一人で感じることはできないのだ。しかし、このような意味での自由もやはり自由を抑圧する原理へと転化する危険をはらんでいる。他者を自分とは異なった存在者として受容するのではなく、他者を自分との共通性においてのみ認めるというのであれば、相互承認は、他者の異質性を偏見と排除の対象とする論理に転化するからだ。

自由を擁護する思想は、個人の創造力を解放し、社会の進歩を促進する力となる一方で、ときに他者の自由を抑圧するものにもなる。これは、現代の私たちが自由を考える際にも念頭に置くべき大切な視点である。

問1 下線部④に関連して、『知覚の現象学』などにおいて、身体を物体であると同時に意識が浸透したものであるとする観点から、人間にとっての身体の意味を考察する独自の現象学を展開した20世紀フランスの哲学者を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① ウィトゲンシュタイン ② クワイン ③ メルロ-ポンティ ④ デリダ

問2 下線部⑤に関連する次の文章中の空欄 **A** ・ **B** に入る人物名・語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

ヒュームは、ベーコンによって基礎づけられ **A** によって思想的に確立された経験論を徹底的に推し進めたイギリスの哲学者である。ヒュームは、一般に因果関係といわれる原因と結果のつながりは、自然界に内在するものではなく、人間が繰り返し経験するうちに成立した主観的な確信にすぎないとして、因果関係の必然性を否定した。また、物体という実体のみならず、精神や自我をも実体と見なす従来の考え方を否定し、人間の心は **B** にすぎないとした。

- ① A ロック B 知覚の束
② A ライプニッツ B 精神の最小単位
③ A ライプニッツ B 知覚の束
④ A ロック B 精神の最小単位

問3 下線部⑥に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 社会契約説を唱えた思想家的一人にルソーがいる。次の記述ア～ウのうち、ルソーの思想として正しいときにはT、誤っているときにはFを、それぞれ所定の欄に記入せよ。

ア 自然状態は、自由で平等で平和な状態である。しかし、自然状態においては、自然権が確実に保障されるとはいえない。そこで人々は、自然権を確実に保全するため、契約によって国家を形成し、自然権の一部を国家の代表者である政府に信託する。

イ 自然状態は、自由で平等で平和な状態である。しかし、人間には生まれつき自己保存の欲望があり、各人はその欲望を自由に追求する自然権、すなわち自己保存権行使することで「万人の万人に対する闘争状態」に陥る。

ウ 人々は、人と結合して共同体をつくり、個々人の私利私欲を排除して公共の利益をめざす全人民の普遍的な意志に各人が自発的に服従することによって、真の自由を獲得する。

(2) 自然法思想に基づいて、国際社会にも国家が守らなければならない法があると主張し、「国際法の父」と呼ばれるようになったオランダの法学者は誰か。

問4 下線部④に関連して、18世紀フランスの啓蒙思想家ディドロが中心となって編纂され、「学問・芸術・工芸の合理的辞典」という副題がつけられた出版物を、漢字4字で答えよ。

問5 下線部⑤に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) デカルトは、その著作『方法序説』の冒頭において、「1 はこの世で最も公平に配分されているものである」と述べ、すべての人間に 1 が平等に与えられていると説いた。空欄 1 に入れるのに最も適当な語句を答えよ。

(2) デカルトの思想を「無益にして不確実」と痛烈に批判した哲学者としてパスカルがいる。パスカルの人間観を表現している「人間は考える葦である」という言葉の意味を、「悲惨」と「偉大」という二つの語句を用いて、50字以内で説明せよ。

問6 下線部⑥に関連して、次の記述ア～ウのうち、ベンサムの思想として適當なものはどれか。その組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選び、番号で答えよ。

ア 「幸福を求めるのではなく、幸福に値する人間となれ」という考え方こそ、市民社会にふさわしい道徳上の基準であるとともに、立法上の基準である。

イ 快楽は、その強さや持続性などの基準によって比較・計量することができる。

ウ 人間の本性は快楽を求めるところにある。しかし、快楽と善は区別されるべきである。

① アとイとウ ② アとイ ③ アとウ ④ イとウ

⑤ ア ⑥ イ ⑦ ウ ⑧ 正しい記述はない

問7 下線部⑦に関連して、フロムは、ある著作において、全体主義を標榜するナチズムが多くの人々に支持された理由を、社会心理学的な側面から解明しようとした。この著作（1941年刊）のタイトルは何か。7字で答えよ。

問8 下線部⑧に関連して、スピノザは、自由な存在を「みずからの本性の必然性によってのみ存在し、それ自身の本性によってのみ活動するように決定されるもの」とし、そこから「2」のみが自由原因であるとした。そして、自然を産み出すのは「自由原因と考えられるかぎりの

2」であり、産み出された自然は「2」の諸属性のすべての様態であるとした。空欄 2 に入れるのに最も適当な語句を答えよ。

問9 下線部①に関連して、カントの思想についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① ある行為が道徳的であるかどうかは、その行為の動機によって判断されるべきではなく、その行為の結果によって判断されなくてはならないとした。
- ② 道徳法則への尊敬の念をもたず、純粹な義務の意識を欠いた行為であっても、互いを経済的に利する行為であれば、道徳的価値が認められるとした。
- ③ 実践理性の打ち立てた命令に自律的に従う主体を人格と呼び、その人格に最高の価値を認め、互いの人格を尊重し合う道徳的共同体を理想とした。
- ④ 認識とは、主觀にそなわる感性や悟性などの諸能力が対象を構成することではなく、客觀的な対象をありのままに受容することであるとし、このような認識論上の転換を「コペルニクス的転回」と呼んだ。

問10 下線部①に関して、次の記述ア～ウのうち、ヘーゲルの思想として正しいときにはT、誤っているときにはFを、それぞれ所定の欄に記入せよ。

- ア 種が花から実になり、最後に再び種となるように、自然の変化の過程にあるのは対立や矛盾ではなく、自己同一的な統一性である。
- イ 理性的な精神が自らの本質である自由を実現していく過程こそが世界史であると考えられがちだが、現実の世界史はその逆であって自由が抑圧されていく過程となっている。
- ウ 国家とは、愛情によって結びついた家族の一体性と市民社会における諸個人の独立性が高い次元で統合された、人倫の最高段階である。

問11 下線部⑩に関連して、西洋中心の思考を批判した人物の一人に文化人類学者のレビー・ストロースがいる。彼は、アマゾン諸部族のなかに、自然環境における様々な具体的な生物や事物を一定の記号体系のもとに捉える「3 の思考」が存在することを見いだし、その精密さや厳密性は、西洋人が誇る科学的な思考に比べて少しも劣るところはないと主張した。空欄3 に入れるのに最も適当な語句を、漢字2字で答えよ。

問12 下線部①に関連して、18世紀の自由主義を代表する人物の一人にアダム・スミスがいる。彼は、人間の利己心に基づく活動が、結果的に社会全体の幸福をもたらすと説いたが、その根拠の一つとしたのは、人間には自分の行為を觀察する「公平な第三者」の **4** を得ようとする道徳感情がそなわっている、という確信であった。空欄 **4** に入れるのに最も適當な語句を答えよ。

問13 下線部⑩に関連して、次の文章中の空欄 **C** ~ **E** に入る語句・人物名の組合せとして正しいものを、下の①~⑧のうちから一つ選び、番号で答えよ。

19世紀フランスの思想家コントは、人間の知識は三つの段階を経て発展していくと考え、なかでも **C** 的段階は、検証可能な事実や法則だけを真理と認める人間の知識の最高段階であるとした。また、**D** に基づく生物進化論を提唱したダーウィンと時を同じくして進化論の考えを抱いた **E** は、あらゆる事象を進化の原理によって説明する「総合哲学」を打ち立て、社会も生物のような有機体として進化すると説いた。

- ① C 形而上学 D パラダイムシフト E スペンサー
- ② C 形而上学 D パラダイムシフト E オーウェン
- ③ C 形而上学 D 自然選択 E スペンサー
- ④ C 形而上学 D 自然選択 E オーウェン
- ⑤ C 実証 D パラダイムシフト E スペンサー
- ⑥ C 実証 D パラダイムシフト E オーウェン
- ⑦ C 実証 D 自然選択 E スペンサー
- ⑧ C 実証 D 自然選択 E オーウェン

倫理の問題は次のページに続く。

4 次の文章を読んで、後の問い合わせ（問1～10）に答えよ。（配点 24点）

韓国と日本の間には、日本の植民地支配をめぐる問題など歴史認識にかかわる難しい問題が横たわっている。なかなか解決の糸口をつかむことのできない二国間関係ではあるが、両国には、感情的対立が高じて関係が決定的に悪化することを避け、平和的な解決を冷静に追求する姿勢が求められる。ここでは、両国間の友好の架け橋の手がかりとなる、雨森芳洲の考え方について見てみよう。

江戸時代の儒学者で、対馬藩に仕えた雨森芳洲は、朝鮮外交を担当するとともに、外交上の心得を説いたことで知られる。その心得とは、日本と朝鮮とでは諸事にわたって風俗風習や文化が異なるの^④だから、そこを理解せずに日本人の感覚で朝鮮人とつき合っても食い違う点しか出てこないと説くなど、異文化の共生を重視するものであった。あるとき芳洲は、朝鮮人が言葉のうえでも日本人と争わないように自国のこと谦遜しながら説明しているのに対して、自国がすぐれていることを自慢し、相手にも同意を強制する日本人の外交感覚の乏しさを嘆いたという。こうした外交感覚に乏しい日本人の悪しき意識を批判的に捉え、いち早くその克服を説いた芳洲の考えは、現代の私たちにも、国家間の関係改善を図るうえで、あるいは国際交流を深めるうえで注意すべきことを気づかせてくれるだろう。

今日の国際社会では、貧困・飢餓や環境破壊、人権侵害といった地球規模で解決を図らなければならない問題が山積しており、国際協力関係を構築していくことが求められている。こうした関係を構築していくうえでは、当然、韓国と日本も協力していかなければならない。無益な衝突を避け、平和な国際社会を実現していくためには、芳洲の考え方や姿勢にも見られるように、両国が共生の途を探る努力を続けていく必要がある。

近年、日本では、マスメディアが韓流の音楽やドラマを次々と取り上げ、韓国の俳優やアイドルグループが人気となった。韓国でも若者を中心に日本の音楽やアニメが人気となっている。両国の関係は、政治の面では冷え切ったものとなっているが、文化の面では双方向の交流がより盛んになっている。とくに、互いの文化に対する寛容さをもつ若い世代は、今後、両国間の良好な共生の途を構築していくうえで重要なカギを握ることになるだろう。両国の共生をめざすうえでは、忘れてはならない歴史があって、その裏で様々な思いを胸に刻まれた人たちがいることを理解し、コミュニケーションを図っていく必要がある。そして、互いに「相手の身になって考える」ことや、「無意識のうちに相手を排斥し、差別をしてはいないか」とつねに自省する態度を保持していくことも大切だろう。

問1 下線部②に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

(1) 日本人の文化や美意識、倫理觀に関連する次の記述ア～エのうち適當なものを二つ選び、その組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、番号で答えよ。

ア 茶道や俳諧で重んじられる「わび」「さび」には、仏教の無常觀から影響を受けながらも、無常であることのなかに美を感受する独自の美意識が見られる。

イ 私心を捨て去り、欺き偽ることなく共同体に対して融和しようとする「清明心」を尊ぶ倫理觀は、禅の思想が受容されるにつれて形成されたといわれる。

ウ ベネディクトによれば、仏教の無常觀に影響を受けた武士道は主君に背くことを罪と考える「罪の文化」であり、西歐的な「恥の文化」と區別される。

エ 柳宗悦は、日常の実用的雑器のなかに無名の工人の生み出す「用の美」を見いだし、そうした民衆的工芸を「民芸」と呼んで、その保存と継承を促す民芸運動を展開した。

① アとイ ② アとウ ③ アとエ

④ イとウ ⑤ イとエ ⑥ ウとエ

(2) 日本独自の展開を見せた鎌倉仏教に関連する次の記述ア～エのうち適當なものを二つ選び、その組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、番号で答えよ。

ア 一遍は、諸国を遊行して踊りながら念佛を称える踊り念佛を広め、遊行上人あるいは捨聖と呼ばれた。

イ 親鸞は、阿弥陀仏は善人のみを本来の救いの対象としているが、悪人も悔い改めるならば救いの対象となることができるとする、悪人正機の思想を説いた。

ウ 道元は、自力のはからいを一切捨てて、すべて自然の働きに身を任せる自然法爾こそ坐禅の極致であると説いた。

エ 日蓮は、『法華經』への帰依の言葉を唱えることにより人々が救済されると説くとともに、自らが「法華經の行者」であるという自覚に基づいて衆生救済の使命を果たそうと努めた。

① アとイ ② アとウ ③ アとエ

④ イとウ ⑤ イとエ ⑥ ウとエ

問2 下線部⑥のように、自民族の価値觀やその文化を絶対的に優越するものと見なし、他民族の価値觀や文化を劣ったものとして排斥する思考や態度を何というか。カタカナで答えよ。

問3 下線部◎に関連して、次の表は、日本、米国、中国、韓国の4か国の高校生を対象に調査した結果の一部（「もし可能なら、あなたは外国へ留学したいと思いますか」という質問に対する回答の割合）を示したものである。この表の説明ア～エについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選び、番号で答えよ。

表 もし可能なら、外国へ留学したいと思うか（%）

	日本	米国	中国	韓国
留学したいと思わない	52.3	41.8	37.5	17.6
高校在学中に留学したい	3.4	13.4	8.3	13.6
高校を卒業したら、すぐ留学したい	2.7	7.7	5.8	10.4
大学期間中、留学したい	31.8	23.0	19.6	39.9
大学卒業後、留学したい	8.0	8.9	24.4	18.3
無回答	1.6	5.3	4.3	0.2

(注) 日本・米国・中国の調査は2011年9～11月に、韓国の調査は2011年6～7月に、それぞれ実施された。調査対象者数は日本が2458人、米国が1032人、中国が2235人、韓国が2292人。

日本青少年研究所『高校生の生活意識と留学に関する調査報告書』(2012年4月)により作成。

ア 「留学したいと思わない」と回答した者の割合は、4か国の中でも日本が最も高く、中国が最も低い。

イ 「高校在学中に留学したい」と回答した者の割合と「高校を卒業したら、すぐ留学したい」と回答した者の割合の合計は、4か国の中でも20%に満たない。

ウ 「高校在学中に留学したい」と回答した者の割合と「大学期間中、留学したい」と回答した者の割合の差は、日本が4か国の中でも最も大きい。

エ 「大学卒業後、留学したい」と回答した者の割合は、4か国の中でも中国が最も高く、日本が最も低くなっている。

- ① ア 正 イ 正 ウ 誤 エ 正
- ② ア 正 イ 正 ウ 誤 エ 誤
- ③ ア 正 イ 誤 ウ 正 エ 正
- ④ ア 正 イ 誤 ウ 正 エ 誤
- ⑤ ア 誤 イ 正 ウ 誤 エ 誤
- ⑥ ア 誤 イ 正 ウ 正 エ 誤
- ⑦ ア 誤 イ 誤 ウ 正 エ 正
- ⑧ ア 誤 イ 誤 ウ 誤 エ 正

問4 下線部④に関連して、1994年に公表されたＵＮＤＰ（国連開発計画）の『人間開発報告書』で一般に知られるようになった「1」という言葉は、貧困・飢餓、環境破壊、人権侵害など、人間一人ひとりの生存・生活・尊厳を脅かすあらゆる種類の脅威を包括的に捉え、国家の枠組みを超えて、これらに対する取組みを強化するという考え方を示すものである。空欄1に入れると最も適切な語句を答えよ。

問5 下線部⑥に関連する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① カントは、『永遠平和のために』において、常備軍の廃止、諸国家の民主化などの具体的な提起を行い、永続する国際平和を実現するためには、諸国家による連合体を結成することが必要だと主張した。
- ② ラッセル・AINシュタイン宣言に呼応して、多くの科学者がパグウォッシュ会議に集まり、諸国の政治家に対して、核兵器を保有することが核戦争の防止につながるとする核抑止論の重要性を訴えている。
- ③ ヴァイツゼッカーは、「荒れ野の40年」と題する演説において、「過去に目を閉ざす者は、結局のところ現在に対しても目を閉ざすことになる」と述べ、過去の非人間的な行為を心に刻もうとしない者は、またそうした行為に陥りやすいと説いた。
- ④ ユネスコ憲章は、「戦争は人の心のなかで生まれるものであるから、人の心のなかに平和のとりでを築かなければならない」と諷諭とともに、相互の風習と生活を知らないことが、戦争が起きる一因であるとしている。

問6 下線部⑥に関連して、次のア・イはそれぞれ誰についての記述か。その組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

ア グーテンベルクによる活版印刷の発明以来、人々が「活字メディア」を默読しながら抽象的な思考と個人的な想像力の世界をつくり上げたことなどに注目し、あらゆるメディアは人間の感覚や身体的な機能の外部的拡張を可能にするものだと論じた。

イ テレビなどのマスメディアが報道や放映の際に意図的につくり出す「本当らしさ」のことを「擬似イベント」と呼び、擬似イベント化が政治的な事件から観光旅行にまで広がっていることを指摘した。

- | | |
|------------|-----------|
| ① ア ウェーバー | イ ブーアスティン |
| ② ア ウェーバー | イ リースマン |
| ③ ア マクルーハン | イ ブーアスティン |
| ④ ア マクルーハン | イ リースマン |

問7 下線部⑧に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) ドイツの心理学者レヴィンは、子どもから大人への移行の時期にある青年は、子どもと大人のいずれの集団にも安定した帰属意識をもてない存在であるとした。レヴィンは、このような観点から、青年という存在を何と呼んだか。
- (2) アメリカの心理学者エリクソンは、青年期を、大人としての社会的な義務や責任の遂行を猶予されている期間として捉えた。こうした猶予期間のことを、エリクソンは何と呼んだか。カタカナで答えよ。

問8 下線部⑨に関連して、次の文章中の空欄 **A** ・ **B** に入る語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

スイスの言語学者ソシュールは、人間の言語活動を、ある共同体で共有される言語体系としての **A** と、日常行われる具体的な発話行為であるパロールによって成り立っていると考えた。彼によれば、システムとしての **A** は、個々のパロールに先立ち、パロールを意味づける。つまり私たちは、自由に考え方をしているつもりでいるが、実は自分の用いる言語のシステムによって無意識のうちに規定されている、というのである。このようなソシュールの発想は、個々の人間の行為は本人の意識を超えて社会の全体的な枠組みによって意味づけられると考える立場、いわゆる **B** 主義の源泉となったとされる。

- ① A ラング B 構造
② A ラング B 実存
③ A ブリコラージュ B 構造
④ A ブリコラージュ B 実存

問9 下線部⑩に関連して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) 精神分析学を創始したフロイトは、人間の心の深層には無意識の領域があり、それが人間の行動を規定していると説いた。彼によれば、人間の心は三層からなる。このうち **C** は、両親の教育などによって刻み込まれた社会規範の領域（良心）である。空欄 **C** に入れるのに最も適当な語句を、次の①～④のうちから一つ選び、番号で答えよ。

- ① エス（イド） ② 超自我（スーパーイゴ）
③ 自我（エゴ） ④ エラン・ヴィタール

- (2) スイスの心理学者ユングによれば、人間の心には「意識」の部分と「無意識」の部分があり、さらに無意識の部分については、個人の経験や記憶に由来する「個人的無意識」と、それよりも深い層にある、全人類あるいは民族など集団レベルで共有されている「無意識」とに分けられる。ユングが主張した後者の「無意識」のことを何というか。

問10 下線部①に関連して、次のア・イの記述に当てはまる人物名をそれぞれ答えよ。

- ア 『第二の性』において、「人は女に生まれない。女になるのだ」と述べ、女性を男性に従属する第二の性として位置づけてきた従来の男性本位の女性観に反対し、女性の解放と男女の平等を主張した。
- イ アメリカで黒人差別に抗議して公民権運動を指導し、1963年には、20万人が参加したワシントン大行進において、「私には夢がある」という言葉で有名な演説を行った。

© Kawaijuku 2014 Printed in Japan

無断転載複写禁止・譲渡禁止